

投稿者: kusakabemanai

Date: 2011年6月21日(火) 午前8時46分

タイトル: メーリング・リストの開設

21日からプロバイダの都合により robcorp 内のファイルの読み込みが不安定、もしくは、不能になる恐れがあります。

プログラムをすべて書き換える必要があり、時間がかかるおそれがございます。

しばらくの間、会員様にはメールにての配信ができない場合がございます。

対策として、下記メーリングリストを設置いたします。

グループ名: millnm

グループのページの URL: <http://groups.yahoo.co.jp/group/millnm>

グループのメールアドレス: millnm@y...

会員様は自動的に登録させていただきました。

新規登録されたい方は、どうぞご利用ください。

ミレニアム

富井 健

3 投稿者: たればんだ

Date: 2011年6月21日(火) 午後7時48分

タイトル: ホームページ

早速 robcorp も infoseek も閲覧できなくなっていますね。

富井先生におかれては御多忙中大変なこととは存じますが今後とも宜しく願い申し上げます。

4 投稿者: kusakabemanai

Date: 2011年6月22日(水) 午前11時50分

タイトル: 投稿につきまして

最初だけ承認がありますが、2度目から自由です。

6 投稿者: millnm@path.ne.jp

Date: 2011年6月22日(水) 午後1時16分

タイトル: 聖書に帰り、ポスト・ミレの信仰を身に着けるべきである

ポスト・ミレの信仰、つまり、楽観的未来論は、大きな力を持っている。

これまでポスト・ミレの信仰で有力だったのが、共産主義である。

「プロレタリアートが支配するのは歴史の必然である」と唱えた。

しかし、結局は「政府に寄生する政治家・資産家・有力者たちが支配するしかない」ということが分かった。

ソ連書記長ブレジネフは、何台もの外車を所有していた。

共産主義は幻想である。

なぜならば、根拠が人間だから。

彼らは「労働者が支配すれば、うまくいく」という考えだ。

しかし、労働者は罪人である。

罪人が何をやっても所詮罪人である。

だから、米国の政治システムは、できるだけ権力を分散する形態をとる。

人間を信用していないシステムである。

共産主義は、ヒューマニズムの極致である。

人間に信頼し、人間に期待し、人間で神に対抗しようとする。

結局は、破滅した。

カントが作り上げた世界観を実践した結果が、破滅だった。

さて、カントの実験が間違っていたことが明らかになった今、われわれは何を新しい指導原理とすべきだろうか。

もはやヒューマニズムの中からは出てこない。

希望は、われわれにしかない。

われわれの立場は、「神から出発し、神に頼り、神に帰る」運動である。

カントは認識論の出発点を人間に置いたが、われわれは神に置く。

世界が存在する前からあった、認識、つまり、神の自己認識から出発する。

だから、われわれの認識論は究極的に確実なのである。

無知蒙昧の人間の認識能力を土台とすることは、海の上に家を建てるのに等しい。

人間の認識している範囲はごく限られている。しかも、誤解や誤謬が多い。死後の世界について何も理解できない。

しかし、聖書の神は、全知であり、無知な部分が一つもないのであるから、その啓示に頼ることによってわれわれは確実な知識が得られる。

自然科学の知識は、もちろん、経験に基づくが、しかし、その土台は聖書にある。

実験観察の知識を重視するが、しかし、聖書を超えるような知識を拒否する。

たとえば、進化論が創造の記述と矛盾するならば、それを拒否する。

われわれの立場は、聖書に基づいて、「必ず神がサタンに勝利される」と信じる。

だから、われわれが神に依存するならば、確実かつ勝利の人生が開ける。

「神を愛する人々、神のご計画にしたがって召された人々のためには、神はすべてのことを働かせて益としてくださる」とある。

失敗しても、罪を犯しても、すべてが利益になる。

神がそのようにすべてをプラスに変えてくださる。

このような勝利の人生が手に入るのである。

聖書に帰り、ポスト・ミレの信仰を身に着けるべきである。

7 投稿者: kusakabemanai

Date: 2011年6月22日(水) 午後8時06分

タイトル: 全部ひっくりかえしてみよう

戦後、われわれが教えられてきた世界観は、共産主義のそれである。

だから、ユダヤ人を中心に世界が構築された。

ユダヤ人は迫害され、大量虐殺された、と。

ユダヤにのっとられた米国が中心となり、正義の味方になった。米国といっしょになって戦った中国が賛美された。

日本とドイツは敗戦したので、逆賊扱いになった。

大虐殺を捏造され、アジアに多大な迷惑をかけたというストーリーが吹き込まれた。

事実は逆だ。

日本はアジアの解放のために戦った。

[http://www.youtube.com/watch?v=CunDINRHP\\_8&feature=related](http://www.youtube.com/watch?v=CunDINRHP_8&feature=related)

今でも左翼は日本を悪者として描こうとしている。

世界革命のためだ。

日本の民族意識と皇室は、世界革命にとって邪魔なのだ。

全部ひっくりかえしてみよう。

8 投稿者: kusakabemanai

Date: 2011年6月22日(水) 午後8時21分

タイトル: 進化論はだましである

逆といえば、進化論などその最たるものだ。

考えてみてほしい。

たとえマイナーな体の変化であっても、それに見合った中枢の発達が必要だ。

たとえば、羽が生えた動物がいたとする。

羽だけがついていても、空を飛ぶための中枢が整備されていなければ無用の長物だ。

進化論とは、このようなマイナーな変化の積み重ねで生物が高等生物にいたるまで発展したというのだ。

体の変化を支配するのは、DNA を構成する AGTC という 4 つの塩基の配列である。

中枢の変化も同じ。

ということは、体の変化と中枢の変化はどちらも AGTC の並び方によって支配されるきわめて数学的な現象だ。

体の変化をもたらす DNA の変化と、中枢のそれとは互いに独立した事象である。

一方が変化したら、他方も変化するとは限らない。

もうすでに想像してお分かりだろうが、独立した事象が両方が偶然に互いに有機的に関連して変化することを期待することは絶対にできない。

蜘蛛が巣を作る機能を体に獲得したとしても、巣を作る中枢の変化がそれに伴わなければ無意味だ。無意味とは生存に寄与しないという意味で「無意味」「役立たず」ということ。

1 個の最小たんぱく質は 100 個のアミノ酸から成り立つ。

アミノ酸には 20 種類あるから、1 個のたんぱく質が偶然にピンポイントで生成される確率は、20 の 100 乗分の 1。

これは、10 の 130 乗分の 1。

宇宙の陽子の数は 10 の 80 乗個である。

一個のたんぱく質を偶然に獲得するだけでもこれだけ困難なのだから、蜘蛛が体の機能的変化と中枢的变化を同時に獲得する確率はどれくらいありえないかお分かりだろう。

「シオン議定書」を読んでほしい。

著者といわれるロスチャイルドはこういった。

「われわれは、進化論を仕掛けておいた」と。

進化論は、だましである。

われわれは、100 年もの間、ロスチャイルドにだまされてきたのである。

9 投稿者: kusakabemanai

Date: 2011年6月23日(木) 午前5時40分

タイトル: リバイバル運動と原爆

ある知人の弟(23歳)が家賃を払わないため、その知人がわざわざ部屋にいった家財道具を処分し、未払い分を代わりに大家に払った。

長いこと会っていない弟である。電話に出ないので連絡がとれない。

コンビニで働いているというが会社に連絡すると退職したという。

先日母親が倒れて入院し、体に麻痺が残る重態であるにもかかわらず、病院にも訪れない。

弟のアパートの契約は母親が自分の弟夫婦を保証人として結んだものなので、本来は母親がすべき処理だったが、倒れてしまったため、知人が行うことになった。

この一件で、日本人はどうなったのか、と考えさせられた。

1. 家賃の未納を放置。
2. 母親が倒れたのに見舞いに訪れない。
3. すべてを他人まかせ。

「犯罪を犯さないだけまし」のレベルだろう。

とても人間の行動とは思えない。

自分の母親が瀕死の重症なのに心配して見舞いに訪れないというだけでも鬼畜の所業である。

まあ、日本の若者全員がこうなったわけでもないだろうが、しかし、育て方を間違えるとこんな恩知らずになるのかと唾然とした。

戦後日本は、米国によって墮落させられた。

まず教育勅語が廃止された。

米国はこのために熱心に働いた。

どうしてか。

それは、マッカーサーがフリーメイソンだったからだ。

彼は、来日前にはっきりと「私はフリーメイソンの道徳を広めるために日本に行く」と述べた。

日本をフリーメイソン化するには、教育勅語は邪魔だ。皇室も邪魔だ。

逆に、マッカーサーはファンダメンタリズムのキリスト教を広めた。

どうして？

同じ教えだからだ。

反皇室。反民族主義。反国民国家。

福音派の教会に行けば理解できるだろう。

とても日本人の教会とは思えない。

太平洋戦争は「日本フリーメイソン化のための戦争」であった。

アメリカの建国が「米国フリーメイソン化のための建国」であったのと同じ。

つまり、入植したクリスチャンの意向とまったく異なることが起きたのだ。

入植したクリスチャンたちは、ヤハウェの神のために働いた。

しかし、建国したフリーメイソンたちは、ルシファーの神のために働いた。

日本は戦後、ルシファーの神に仕える国になった。

アメリカをフリーメイソン化するためにルシファーが行ったのは、リバイバル運動である。

クリスチャンが熱狂した。

聖書なんてどうでもよくなった。

熱に浮かされるうちに、聖書に基づくクリスチャン共同体が破壊され、まっさらになった。

原爆でまっさらになったのと同じである。

日本の場合、武力によって制圧されたのである。

アメリカの場合は、リバイバル運動によってそれまでの社会が破壊された。

今日本にやってくるリバイバル宣教師が何を言っているか聞きたまえ。

「聖書を勉強すると暗くなります。」

「信仰は頭ではない！」

このようにして、彼らはキリスト教を破壊しているのである。

リバイバル運動を信仰の高揚と捉えることはできない。

あの後に、アメリカがフリーメイソン化し、啓蒙主義によって建国が進み、ワシントン DC がすべてフリーメイソンの建築物で満ちたことを理解してほしい。

日本は、空襲と原爆によって国を破壊された。

リバイバル運動と原爆とは同じ目的と意味があった。

11 投稿者: たればんだ

Date: 2011 年 6 月 23 日(木) 午前 6 時 13 分

タイトル: Re: リバイバル運動と原爆

おっしゃる通りです。

ノンクリスチャンもクリスチャンもそうです。

1. 果たすべき責任を果たさないで「放置」
2. ひとの痛みがわからないまま無関心  
(わかろうともしない)
3. すべてを他人まかせ

若い世代だけではない、その世代を導くべき年長者・指導者もそうになっている。自ら 1～3 の手本を示している。  
いや、それどころか・・・

- 1) 彼らを放置せよ
- 2) 関心をもつな、見るなさわるな、わかろうとするな  
関心をもたせるな、わからせようとするな
- 3) その「彼ら」にまかせろ、やりたいようにさせよ



です！！

大多数の日本人が上から下まで「鬼畜」になってしまった。  
もはや、いつ、どこで何が起きてもおかしくない。

神様はいつまで沈黙しておられるのでしょうか。

10 投稿者: kusakabemanai

Date: 2011 年 6 月 23 日(木) 午前 6 時 21 分

タイトル: 聖書だけに頼ろう

陰謀論についてうすうす感じていることだろう。

一方の陰謀論に従うと、別の勢力に利用されると。

日本の陰謀論者は、反米である。

そして、彼らに従うと、民主党に誘導される。

民主党つまり中国・韓国である。

米国支配に対抗するために「東アジア共同体」に向かうしかない、と。

民主党政権になって正体がばれた。

結局、陰謀論って、ひも付きなんじゃないの、と。

これはキツイ話である。

誰も信用できなくなる。

「米国からの独立だ！」と期待したが、ふたを開けてみれば、「中国への属国化」であった。

フリーメイソン、イルミナティは、「弁証法的に歴史を誘導している」。

運動を、対立する 2 つのグループに収斂し、どちらも支配することによって、「選択の自由を奪う」のである。

親米と反米どちらも支配されているのである。

親米がいやで反米に向かっても、そこも同じグループに支配されている。

だから、反米のグループに近寄っても、最終的に日本を捨てることになる。

こうやってすべての国が支配されてきたのである。

そろそろ気づこう。

アメリカ自身、知らぬ間に、国をのっとられていた。

共和党と民主党の対立そのものが、「茶番」なのだ。

イルミナティが恐れるのは、第3の勢力である。

2つの対立軸の構造を崩されるのがこわい。

なぜならば、コントロールできなくなるから。

弁証法的に「正と反」の2つの軸にして、それがあたかも対立しているかのように見せかえることによって、国民に「民主主義」の幻想を味わわせる。

こうやってアメリカはだまされてきた。

こうやってアメリカは戦争にかり出され、無数の無辜の人々を殺害させられてきた。

同じことは日本でもあった。

自民と社会、自民と民主の対立なんて幻想である。

どちらも、共産主義イルミナティに支配されてきた。

結局、ノンクリスチャンの運動はすべてサタンの手のひらの上にある。

われわれは誰に頼るのでもなく、聖書にだけ信頼しよう。

リベラルもファンダメンタリズムも向こう側だから信頼できない。

リベラルに行っても、ファンダメンタリズムに行っても、どちらもイルミナティに支配されているから、騙されているという事実には変わりはない。

変な色がついていないのは、聖書だけだ。

12 投稿者: kusakabemanai

Date: 2011年6月23日(木) 午前8時08分

タイトル: 123便のニュース映像に米軍の標的機の残骸が？

[http://www.youtube.com/watch?feature=player\\_detailpage&v=o6p7RysmLgc#t=653s](http://www.youtube.com/watch?feature=player_detailpage&v=o6p7RysmLgc#t=653s)

リチャード氏は、米軍の標的機の残骸を123便のニュース映像で見た。

ということは、たまたま撃墜してしまったということか。

123便には日本製OS、トロンの開発者が多数乗っていたそうです。

13 投稿者: kusakabemanai

Date: 2011年6月23日(木) 午前8時59分

タイトル: TPPの本当の目的

TPPの本当の目的は、日本農業の世界食物企業への従属。モンサントなどの遺伝子組み換え作物は種を結ばないから、毎年購入。こうやって世界の食料を一手に独占し、コントロール、人口減らしが目的。TPPを認めると、餓死者がでる。

14 投稿者: kusakabemanai

Date: 2011年6月23日(木) 午前9時02分

タイトル: 123便の撃墜の謎

123便の撃墜と、当時中曽根を使ってやったプラザ合意以降の日本経済破壊は、関係がある。つまり、ナショナルフラッグのついた企業をたたくこと。日航とか。米国を抜かず勢いだった日本の追い落とし。これは、今回、震災となって再度行っている。123便について暴露した佐宗氏は謎の急死。

15 投稿者: kusakabemanai

Date: 2011年6月24日(金) 午前2時34分

タイトル: 日本が世界の中心になる

メルトダウンとかメルトスルーとか言っているが、放射線量の数値は一定して減少している。

メルトダウンすれば、底にたまった燃料が再臨界し、熱を発生し、際限なく放射能を放出する。

だから、都心の放射線量の数値は増えていなければならない。

結局、このメルトダウンの情報そのものが風評なのではないか。

つまり、うそをついていると。

アメリカは、FRBが8月2日に国債の買い入れを停止するという。

つまり、誰もアメリカに金を貸せるものがいなくなるということ。

となれば、アメリカはデフォルトになり、米ドルは50円とか30円とかになるだろう。

ソ連の1ルーブルは1982年に私がレニングラードにいたころは、220円だった。

それが、いまや0.3円である。

700倍の下落である。

非常に単純に計算すると、日本の国力は、対ロシアで、700倍になったということだ。

当時、米ドルは、250円程度だったから、対米で、日本の国力は3倍増加した。

それが、8月2日以降、50円とか30円になったらどうするか。

日本は5倍強くなる。

だから、日本が駄目だ、駄目だ、という宣伝は、デマなのだ。

政治家はうそをつくが、市場はうそをつかない。

みんなが利益を得るために冷静にジャッジしているから。

日本の長期金利は世界最低である。

それだけ信頼されているということだ。

さあ、いよいよ日本が世界の中心になる時代がやってきた。

原発報道は、米国による最後のあがきであろう。

自分の地位が日本よりも低くなることに耐えられないのだろう。

しかし、日本が世界の中心になることは、神があらかじめ決定された運命なのだ。

われわれは、米国の手先となったマスコミの報道にだまされないようにしよう。

16 投稿者: kusakabemanai

Date: 2011年6月24日(金) 午後11時23分

タイトル: 通貨高の効果について発言されるべき

自国の通貨の価値が相対的に5倍になるということは、その相手の国よりも5倍の国力を得たことになる。

どうしてだろうか。

たとえば、今、日本人と米国人が同じ1ドルのロシア製の人形を買うとする。

1982年ころは、1ドル=250円だった。

日本人は250円出して買った。

米国人は1ドル出して買った。

2011年に、かりに1ドル=50円に暴落するとする。

日本人は50円出して買った。

米国人は1ドル出して買った。

お分かりだろうか。

これをロシア製の人形ではなく、石油とか天然資源、武器、宇宙飛行船とかにしてみるとわかるだろう。

つまり、外国の製品を米国人よりも5倍安く手に入れることができるということだ。

自国通貨が高くなるということは、軍事的に格安で最新兵器が手に入る、原材料で格安で資源が手に入る。

対外的にもものすごい力をつけることを意味する。

もちろん、その分輸出が難しくなる。

しかし、輸出輸入で相殺される。

さらに、自国通貨が基軸通貨になるとものすごいメリットがある。

それは、いくら紙幣を増刷しても、インフレになりにくいということだ。

基軸通貨でない場合、円を使う人は日本人に限定される。あまり紙幣を刷りすぎると金の価値が低くなり、インフレになり、物価高になる。

しかし、基軸通貨になれば、世界中で使用されるわけだから、日本銀行がじゃんじゃん刷っても、金の価値が下がるスピードが遅い。

まあ、こんな神のような「無から有を作るようなこと」をすれば裁きが下るのは目に見えているので、得策とは言えないが。

しかし、実際、米国人は、ニクソン以来、こうやって暴利をむさぼってきたわけだ。

もっと通貨高の効果について発言されるべきと思う。

18 投稿者: kusakabemanai

Date: 2011年6月25日(土) 午前7時00分

タイトル: 小笠原諸島が自然遺産に登録決定 ???

小笠原諸島が自然遺産に登録決定だと。

パリで開かれている国連教育科学文化機関(ユネスコ)の第35回世界遺産委員会は24日、小笠原諸島(東京都小笠原村)の世界自然遺産登録を決定した。

国連がどんな機関かよく調べもしないから、こんなことが喜びのニュースになる。

国連はルシファー礼拝の機関。

その祈祷部屋は、かつてルシファートラストという会社が管理していた。今この会社はルシストラストと名称変更した。

ルシファー〔つまりサタン〕のために、世界統一しようとしている団体に自国の領土を差し出すなど愚の骨頂である。

19 投稿者: kusakabemanai

Date: 2011年6月25日(土) 午前9時48分

タイトル: グーグルが同性愛者の給料をよけいに払うと発表

米国では、同性のパートナーの場合、生命保険控除がないので、その分だけ会社が負担する、とのことだ。

「木曜日、グーグル社はブログにおいて次のように述べた。すなわち、合衆国においてすべての同性パートナーに関する生命保険金に対する課税金を支払えるように給料の総額を増やす」ことにしたと。

つまり、「異性のパートナーの保険金に対して課税されないが、同性パートナーにはあるので、この連邦政府の同性愛差別に反対する」ということだろう。

[http://conservativeactionalerts.com/blog\\_post/show/2825](http://conservativeactionalerts.com/blog_post/show/2825)

同性愛は、神に対する意識的かつ明確な反逆である。

このような国家を神が見逃されることは絶対にない。

20 投稿者: kusakabemanai

Date: 2011年6月26日(日) 午前3時00分

タイトル: 神はこのような人を通じて歴史を動かされる

故郷に錦を飾るという言葉がある。

故郷に銅像が建つとか。

くだらない。

人生の成功を誤解している。

人生の成功とは、自分が神に割り当てられたことをどれだけ忠実に効果的に行ったかだ。

なぜならば、われわれにとって人生とは自分で作り出したものではなく、与えられたものだからだ。

私は大学に失敗した。非常にショックだったが、しかし、入った大学ですばらしい学びができた。

今から考えると、あの大学に導かれてよかったと思う。

勉強を怠けたのではなく、精一杯努力して最善を尽くして自分の思いどおりにならなかったのであれば、それが成功である。

なぜならば、神がそのように決定されたから。

故郷に錦を飾るということが成功ならば、イエスは失敗者だ。

「預言者が故郷で尊ばれることはない」とあるとおり。

イエスは、自分で榮譽をつかもうとしたのではなく、神から与えられた使命を果たそうとされた。

そして、それが最終的に栄光へとつながった。

考え方を正しくもとう。

われわれの人生は、自分で計画して成立する人生ではなく、「神の人生」なのだ。

われわれは、駒である。

われわれが、失敗の連続であっても、それが神の計画であるならば、それで成功したと喜ぶべきだ。

知人のクリスチャンで、いつも大きなことを計画する。

「トヨタの車をアメリカで宣伝する」とか。

「足寄からキャラバンをスタートさせ、全国に伝道旅行をする」とか。

実現したためしがない。

とにかく何を考えているかわからない。

しかし、思わぬところで、不思議な出来事が起こり、大きな役割を果たす。

自分でまったく計画していないところで用いられているのである。

なぜこのように用いられる人がいるのか。

「自分の計画ではなく、神の計画のために召されているから」である。

神は、われわれの計画ではなく、神の計画のためにわれわれを用いておられる。

だから、われわれの計画を挫折させることもある。

しかし、それで「挫折した」と思ったら、まだアマチュアである。

信仰のプロフェッショナルは、「神は何か大きな計画をお持ちなのでしょう。感謝しましょう」という。



自分でストーリーを立てることが間違いだということではない。

立てたストーリーが実現するクリスチャンもいるだろう。

しかし、神の主権を学ばせるために、あえて挫折を体験させられることもあるのだ。

こういう訓練をつむと、だんだんと自分の計画とか、自分の意思、願望などにこだわらなくなる。

神はわれわれを、中身を全部くりぬかれた皮膚だけの人間にしようとしておられる。

外面から見ると、普通の人だが、内部がからっぽになっている。

その中を聖霊が満ちており、自分の意思ではなく、神の意思によって動く。

そのような従順な人間を求めておられる。

神はこのような人を通じて歴史を動かされる。

21 投稿者: kusakabemanai

Date: 2011年6月26日(日) 午後2時19分

タイトル: 美名だけを見ていたらだまされる

世界遺産とか、自然保護とか、表面的には善意の運動みたいだが、背後で働いている人々を見るならば、これが、まったく逆の意図に基づくことがわかるだろう。

自然保護を訴えている人々は、同時に、人口削減論者だ。

「自然を破壊しているのは人間だ。人間を減らすべきだ。人を殺せ」というような狂った人々がこういった運動をやっている事実を理解すべきだ。

だから、同じ人々がやっている世界遺産に登録されて喜んでいてはならない。

世界の国々の所有物を世界の遺産にするって、つまり、世界政府運動の一環なのだ。

世界統一政府ができたあかつきには、世界の人口を減らすために大虐殺を行う。

悪魔の運動の基本構造は、こうだ。

イエスに逆い、十字架につけたユダヤ人とローマ人。

黙示録の「獣に乗った大淫婦」！

淫婦とは、真の神を捨てた姦淫の女イスラエル。

獣とは、霊的な世界のことがまるでわからない俗物異邦人。

われわれが、イルミナティやフリーメイソンなど、表面で見ている西洋人は、たんなる獣にすぎない。

その背後に墮落したイスラエルがいる。

イスラエルが、アメリカ人やイギリス人の背中の上に乗っている。

そして、このイスラエルはなかなか姿を現さない。

イルミナティやフリーメイソンがユダヤ教に基づくことも知られていない。

本物はいつも隠れている。

環境運動とか世界遺産とか、美名だけを見ていたらだまされる。

22 投稿者: kusakabemanai

Date: 2011年6月26日(日) 午後3時54分

タイトル: ユダヤ人の埴輪

以下の埴輪は、明らかにユダヤ人。

<http://blog-imgs-21.fc2.com/l/u/n/luna555/aa105.jpg>

23 投稿者: kusakabemanai

Date: 2011年6月26日(日) 午後4時20分

タイトル: 日本はユダヤ人クリスチャンが作った国

この埴輪を見ると、ユダヤ人に特徴的な「びんの毛」がある。

律法には、この毛をそってはならないとあるから、明らかにこの埴輪はユダヤ人である。

この埴輪、よくニューヨークで見かけるダイヤモンド入りのかばんを持ったユダヤ人と似ている。

<http://www.youtube.com/watch?v=v37wQ-JfgrM>

埴輪の時代にユダヤ人が来ていたとすると、古代日本人の男子が耳の脇に髪を束ねていたのは、おそらく、ユダヤの影響だろう。

[http://upload.wikimedia.org/wikipedia/commons/3/3e/Yamato\\_Takeru%28bronze\\_statue%2COsaka%2901.jpg](http://upload.wikimedia.org/wikipedia/commons/3/3e/Yamato_Takeru%28bronze_statue%2COsaka%2901.jpg)

秦氏は、帽子をかぶり、ツーピースの服装をして、馬に乗り、文字を操った。

住居にオンドル（暖房装置）を持ち、ポシェットから鉱石探しの地図をとりだしたという。

もう完全だろう。

秦氏は、ユダヤ人だった。

そして、秦氏といっしょにやってきた天皇家もユダヤ人。

しかも、パルティア（弓月国はこの近辺にあった）を本拠地にする、クリスチャンのユダヤ人。

日本という国は、クリスチャンのユダヤ人が作った国である。

24 投稿者: kusakabemanai

Date: 2011年6月29日(水) 午前6時31分

タイトル: ユダヤ人伝道者は古代日本に来ていた

[http://upload.wikimedia.org/wikipedia/commons/3/3e/Yamato\\_Takeru%28bronze\\_statue%2COsaka%2901.jpg](http://upload.wikimedia.org/wikipedia/commons/3/3e/Yamato_Takeru%28bronze_statue%2COsaka%2901.jpg)

もう一度この時代の日本人の装束を見ていただきたい。

両手両足に紐が結んである。

これは、律法にある「衣服の四隅に房をつけなさい」との命令によるものであると思う。

この四隅に房をつける目的は、神の命令を思い出すためであった。

もう一つ首かざりも注目。

勾玉のネックレスをつけている。

勾玉は、ヘブル語のヨッドの文字に似ている。

これは神ヤーウェを表すのか。

<http://fukuhen.lammfromm.jp/images/070604haniwa.html>

上は、千葉県千葉市の人形塚古墳から出土されたもの。

明らかにユダヤ人。

先の埴輪と同じように、耳のよこに鬢の毛がカールしている。

おそらく天狗は、ユダヤ人伝道者であったと考えられる。

なぜならば、彼らは「鳥」であったから。

カラス天狗など、うちわを持って空を飛んだという伝説がある。

聖書では、伝道者は、「アングロス」つまり「御使い」とも訳される「メッセンジャー」「伝令」であった。

神の言葉を伝える役割を天使が果たしている箇所がたくさんある。

御言葉を使える働きをしていたユダヤ人は、それゆえ、鳥の象徴で表現されてもおかしくはない。

古代日本には、世界においてと同様、ユダヤ人が救い主の到来を伝えていたのだろう。

そして、実際に救い主が生まれ、十字架について贖いを成し遂げられた。

このグッド・ニュースは日本にも届いた。

古墳から出てくるユダヤ人の埴輪や天狗伝説は、古代においてすでに福音が日本に届いていたことを示しているのではないか。

いや、むしろ、ユダヤ人の埴輪があるということは、必ず福音が届いていたことを示しているとわれわれは考えなければならない。

なぜならば、イエスは、「わたしは天地のすみずみにまで御使いを遣わす」と宣言されたから。

25 投稿者: kusakabemanai

Date: 2011年6月29日(水) 午前7時21分

タイトル: 古代日本人の装束はユダヤであった

<http://fukuhen.lammfromm.jp/images/070604haniwa.html>

もう一度千葉の写真を。

ここでも、両手両足に紐がつけてある。

(たしか現代の神主も同じである。)

この千葉のユダヤ人埴輪と大鳥神社のヤマトタケル像に共通するのは、2つの特徴。

1. 鬢の毛
2. 四隅の紐。

外観がユダヤ人なのだ。

天皇による日本統治とは、ユダヤ人によるそれであったのではないか。

26 投稿者: kusakabemanai

Date: 2011年6月29日(水) 午後9時49分

タイトル: われわれは勝利できると信じてほしい

東京電力が停電を通知。しかし、それほどひっ迫しているようでもない。電力必要量の増しがあるのではないかと疑いがある。

関西電力が停電を通知。

橋下知事が受け付けず。

私の印象だが、東電と関電は、誰かの命令を受けて、日本の産業の縮小のために働いている。

政府も一緒になって日本つぶしをやろうとしている。

菅はサイボーグで、その命令を実行するためにのみ生きている。あの死んだ目は何か？本当に自分の使命を感じてやっているか？

おそらく、官邸に常駐しているという米国からの指令で動いているのだろう。

米国はなぜ日本をつぶしたいのか。

米国の覇権を脅かす存在になるのを防止するため？

たしかに、円が基軸通貨になる可能性はある。

しかし、中国が許さないだろう。

日本を痛めつけて何がいいことがあるのだろうか。

これは、おそらく、米国の中のグローバリストたちの指令だろう。

グローバリストたちは、原発反対だ。

エネルギーを石油に限定して、石油をコントロールすることによって世界支配をねらっている。

菅が原発停止を命じたときに、グローバリストたちは喜んだのだ。

もうそろそろ、善の勢力が動き出すときだ。

悪の勢力の活躍はこれまで。

ストップ。

われわれが、のろしを上げよう。

どうか祈ってください。

悪魔の勢力が滅亡しますようにと。

そして、善の勢力が力を取り戻すようにと。

米国人も、そろそろ動きだしたようだ。

米国の心ある人々は、今の金融制度を破壊しないかぎり、戦うことはできないと気づいている。

ユダヤ人が仕組んだすべてのシステムを破壊し、われわれの善意が政治に反映する制度を作り出そう。

善人が善意によって世界を統治しよう。

それは、必ず実現する。

「御心が天で行われるように、地上でも行われますように」と祈れ、とイエスは弟子たちに命令された。

だから、それは、実現する。

われわれが動くかどうかだ。

ディスペンセーションリズムに騙されているクリスチャンは、「どうせやっても無駄だ。世界の3分の2の人々は虐殺される運命なのだ。それは、黙示録に預言されているのだ」と信じているから、悪の抑制にまったくならない。

むしろ、悪を助長しているといえる。

われわれしかいないのだ。

読者の皆様。

これは、冗談ではない。

われわれしか、対抗できる人々はいない。

クリスチャンはほぼ全滅したから。

ノンクリスチャンは、対抗手段を知らないし、力もない。

われわれだけが、祈りという手段を持っており、また、法的に王であるから、悪魔を支配できる権力を持っている。

だから、われわれが動くしかないのだ。

どうか、祈って活動してほしい。

そうすれば、悪魔の計画は頓挫するだろう。

原発の問題も真実が明らかになるだろう。

どれほどの被害なのか誰も知らない。

単なるプロパガンダの可能性もある。

彼らとはとにかく日本人の気持ちをくじこうとしている。

気持ちをくじくなどというものは、悪魔の活動の特徴なのだ。

気落ちしては敵の策略にはまることになる。

われわれは勝利できると信じてほしい。

そして、疑わないで一步踏み出してほしい。

27 投稿者: kusakabemanai

Date: 2011年7月1日(金) 午前4時51分

タイトル: 悪魔の世界支配の構造を知るべきだ

悪魔の世界支配の構造は、すでに述べたように、

獣に乗った大淫婦

である。

獣だけなら怖くない。

馬鹿だから。暴力を振るうことしかできない。

問題は、大淫婦だ。

知性を持っている。悪知恵を働かせる。

これが、獣を操作したらどうだろうか。

世界を墮落させ、悪魔の支配拡大に導いている黒幕は、イエスを十字架につけたユダヤ人である。

彼らは、霊的な世界について知識がある。長年聖書から訓練された過去があるから。

その知識と知恵を悪用し、獣の腕力を利用して悪事をなしている。

われわれは、彼らと同じレベルに立たないとやられてしまう。

これまでクリスチャンは、この悪魔の世界構造に気づかなかった。

そのため、相手の策略の中に落ちてきた。

たとえば、進化論とか。倫理相対主義とか。ディスペンセーション主義とか。

敵は、2000年霊的な訓練を受けて、霊的な世界のことを熟知しているユダヤ人である。



われわれの敵は、アメリカ人ではない！異邦人は、ある意味において、知恵に欠ける。

そのひとつの例は、2000年も自然法を信じてきた。

世界には自然の法が働いており、それによって生きるのがいいと考えてきた。

神の法に行き着かなかった。

ユダヤ人は、神の法の重要性を気づいている。

しかし、イエスを捨てて悪魔の陣営に入ったから、その神の法を逆用している。

どのように逆用しているのか。

異邦人に「守らせない」「研究させない」「あれは古い時代のものだと教える」ことによって。

異邦人が神の法を避けてきたという一面もあるが、ユダヤ人ができるだけ異邦人にそれを守らせないように仕向けた部分もある。

マイモニデスら、ユダヤ教のラビたちは、「律法を研究する異邦人は死に値する」と述べた。

フリーメイソンの一部では、「私はノアの子（ノアカイド）として法を守る」と誓わせる。

ノアの子とは、異邦人を意味する。

ノアの律法とはモーセ律法とは異なるもので、異邦人も守らねばならない律法とされる。

このように、巧みに神の法に触れさせないようにしてきた。

神の法を研究せず、守らせないことによってどういう効果があるのだろうか。

「のろわれる」のである。

神の法を守れば、祝福され、破れば、のろわれる。

できるだけ神の法の知識があり、それに詳しくなり、しかも、守れば、それだけ祝福は大きくなる。

ユダヤ人は、この原理を知っているのだ。

これを異邦人も知ってしまえば、ユダヤによる世界支配が妨害されてしまう。

だから、必死に異邦人に隠してきた。

たとえば、世界政府論者がよくやる作戦は、ポルノである。

異邦人は、霊的な世界について知らないから、ポルノがそれほど破壊的なものであると知らない。

しかし、聖書を読めば、それがいかに恐ろしいものであるかわかる。

われわれを地獄へ引きずり込むものである。

異邦人から力を奪い、のろいを広めるには、ポルノをはやらせて、普遍化することである。

ポルノが芸術と同じようなものと扱われて、コンビニとか、漫画とかいたるところに蔓延するようにしている。

そうすれば、異邦人は知らず知らずのろいを受けて、力を奪われていく。

倫理観がおかしくなって、もはやユダヤ人に対抗する力も失われる。

今の世界に対する悪魔の働きとは、霊的な世界の法則について知っているユダヤ人を利用して、異邦人から祝福を奪うことである。

日本人がどんなに勤勉であっても、性的に乱れたらおしまいなのだ。

こうやって社会の根底から腐らされているということに気づけ。

28 投稿者: kusakabemanai

Date: 2011年7月1日(金) 午前5時15分

タイトル: 悪魔の支配の構造に気づけ

日本人に原爆を使用することを強力に推し進めたバーナード・バルークはユダヤ人である。

彼は、律法を守った。

相場の取引が安息日にあつて、それによって自分の会社の運命が決することがわかっているにもかかわらず、安息を守り、相場に手を出さなかった。

そうしたら、自分の予想と逆に動いた。それで巨額の富を手に入れた。

ユダヤ人は、2000年間、正確に言えばモーセから1300年間、律法による訓練を受けた。

律法がいかに自分たちを祝福したり、のろったりするかを学んだ。

だから、ユダヤ人が成人すると、トーラーの巻物を持たせる。

ユダヤ人にとってトーラーは何よりも重要なものだ。

それに対してどれだけ真剣になれるかで人生の成功不成功が決まると知っている。

申命記を読んでほしい。

繰り返し、繰り返し、神はユダヤ人に「掟を守れ。そうすれば祝福され、破ればのろわれる」と宣言された。

ユダヤ人の歴史は、その実例である。

ダビデのおかげで、イスラエルは祝福されたが、ソロモンから偶像礼拝が入ってのろわれ、イスラエルの栄光は消えた。

度重なる預言者による警告に従わなかったため、バビロン捕囚にあった。

預言者は、「法を守れ」と繰り返した。

こういう実物教育によってユダヤ人は、神の法の重要性を骨の髄まで学んだのである。

だから、彼らが世界支配をめざし、秘密結社を作って、世界を動かしているとすればどうだろうか。

科学的知識を持つ国民が、それを持たない未開の民族を征服するようなものである。

力の差は雲泥である。

ユダヤ人は、世界に働く神の法則を知っており、それを応用している。だから、世界のほとんどすべての市場を支配した。

石油もダイヤも、金も銀も、マネーも、兵器も、マスコミも、映画も、テレビも、全部ユダヤ人の手の中にある。

大淫婦と、獣。

神の法を知らず、それを無視する異邦人は、獣である。

理性のない野獣。

破滅の中にあえて飛び込んでいくガダラの豚のようだ。

大淫婦の陰謀によって、わけもわからず戦争しまくっているアメリカ。

相手の国民を虐殺しているのに、正義のために戦っていると誤解している。

背後で「おまえは餌だけ与えれば何でも言うことを聞くから便利なやつだね」と笑っている大淫婦がいる。

アメリカも日本も、早く目覚めないと、あいつらに利用されて、滅亡に向かって同士討ちをさせられる。

29 投稿者: kusakabemanai

Date: 2011年7月1日(金) 午前5時31分

タイトル: 獣のままにとどまりたいだろうか

「シオン議定書」を読みたまえ。

そこで筆者（ロスチャイルドだと言われる）は、こういった。

「われわれは無神論と進化論を仕掛けておいた」と。

世界は、この仕掛けにだまされてきた。

無神論は、「この世界は人格によって動いているのではなく、純粹に物理や化学の力によって動いているだけだ」とする。

機械論的な世界観をわれわれは学んできた。

しかし、実際は、違う。

どんなに物理的な力を持っていても、そのとおりにはいかない。

どんなに財力があっても、神に逆らっている人は最後に失敗する。

神が主権者であり、最終的な運命の決定権を握っているので、物理的、化学的な力は無力である。

この宇宙は、神に支配されており、その法則に支配されている。

だから、十戒を守るかどうかは鍵なのだ。

神学者や教職者、宗教者、昔のレビ人を軽視するような社会は、獣の社会である。

霊的な世界の重要性を理解していないから、お金を物理的な力や化学的な力のために使う。

今の日本のようだ。

唯物論者になってしまった。

だから、いいように利用されている。

「道徳なんて」と軽視するから、のろいを受けまくっている。

「牧師とか伝道者なんか、社会の底辺の地位でよろしい」と考えているから、逆にのろいを受けている。

神学研究が停滞しているので、ユダヤ人に利用されまくっている。

日本が獣のままにとどまりたいならそれでよし。

獣のまま、地獄に落ちるまで利用され続けたいならそれでよし。

あの震災と原発事故でも目がさめないとしたらもはや救う方法はない。

30 投稿者: kusakabemanai

Date: 2011年7月1日(金) 午前5時40分

タイトル: 奥の奥を見通す目をつけるために

私は、日本の各地を実際に目で見たい。

なぜならば、日本の国の本質が知りたいから。

この地方に古代に、伝道者が来ていたのではないかと考えている。

いや、もっと進んで、この国は、古代の避難所、エデンの園のようなものでなかったのかと考えている。

イエスを信じたユダヤ人のために用意されていた場所でなかったのかと。

しかし、私のそのような願いを理解する人はほとんど皆無だ。

家族ですら理解できない。

今私がやっていることを、道楽としか見ない。

奥の奥を見通す目がないと、だめだ。

霊的な知恵を持っているやつらに対抗するには、彼らの理解を超えた理解を持つべきだ。

そのために、日本人は特別な立場にあると考えている。

日本人のクリスチャンが立ち上がる必要があると考えている。

なぜならば、古代において、イエスを十字架につけたユダヤ人と対極にあった人々がわれわれの先祖であったのではないかと考えているから。

31 投稿者: kusakabemanai

Date: 2011年7月3日(日) 午後11時57分

タイトル: 本当に頭のいい人の選択とは？

(1)

先の戦争でもわかるが、日本が歴史的不利益被ってる場合、官僚の暴走のみである。

バターン死の行進は軍人辻政信の独断。

パールハーバー不意打ちも外交官の不手際。

国民は売国奴たちによって汚名を着せられてきた。

調べたら 731 の石井だってグローバリストの影があるでしょう。

トルーマンが原爆投下に対して後悔しなかったのは、パール・ハーバーと戦争捕虜に対する虐待行為があったからと言われている。

しかし、これらがもし向こう側の策略であるとしたらどうだろうか。

パール・ハーバーが、もし意図的に通告を遅らせられていたとしたら。

バターンは、政府が命じたものではなかった。

辻の独断だ。

辻は、戦後、なぜか罰せられていない。

あれだけ米国を怒らせたバターンの首謀者が。

パール・ハーバーの張本人山本は謎の失踪。辻も失踪した。

中国侵略の石原、笹川、児玉も罰せられていない。

なぜだろう。

私は、戦争が「仕掛け」だったからと考えている。

グローバリストによる仕掛けだった。

日本侵略のための。

日本をフリーメイソン化するための。

そうではないならば、あまりにも不可解なことが多すぎる。

近代の戦争は、謀略戦争である。

仕事で、第一次世界大戦における諜報活動の文書を訳したことがあるが、当時のトップシークレット情報の出所が、敵側のドイツ人最高参謀の一人だった。

英国は、ドイツのトップの情報を持っていた。

第二次世界大戦では、日本の最高機密情報が筒抜けだったらしい。

世界は、バベルの塔化のために綿密な計画のもとで裏方の仕事をする人々によって動かされてきた。

おそらく今でもそうだろう。

(2)

近代国家とは、中央銀行制度によるインサイダーである。

全部、情報から何から全部コントロールされた中で人々は仕事をしている。

政治経済活動が自由に進んでいるなんて考えている人は、あまりにも現実を知らない。

中央銀行とは、ダムのようなものである。

ダムの下流でいかに努力しても、放流一つで全部水没するかもしれない。

ダムの流域にいる頭のいい人々は、何をするかというと、ダムの放流を管理する人々とコネを作ることである。

ダムの流域の人々にとって、ダムの放流管理者は神である。

放流量が多ければ、人々は水の恵みにふんだんにあずかることができるが、少なければ、日照りのようになる。

すべて調節によって左右されているとわかれば、調節者と仲良くすることである。

だから、明治維新以後、日本で出世したり成功したりしたい人々は、日銀総裁と仲良くしてきたのである。

(3)

明治維新の本質とは、中央銀行の創設である。

レーニンとは、中央銀行は社会主義革命の 90 パーセントだといった。

明治維新とは、社会主義革命である。

政府による管理体制である。

通貨供給量一つで好景気になったり、不景気になったりする。

その波の情報を事前に入手できる人々は、多大な恩恵を受けてきた。

中央銀行制度の社会は、インサイダーの社会であり、そんなところでまともに働いて正しく報酬を得られると考えることはできない。

ユダヤ人による世界征服とは、中央銀行制度の拡大を通じてであった。

「わたしに通貨の発行権と管理権をあたえよ。そうすれば、だれが法律を作るか知ったこっちゃない」とロスチャイルドは述べた。

社会のすべてのシステムがこの通貨の管理につながっている。

大学で教える人々であれ、役人であれ、役者であれ、最終的にはこの管理と結びついている。

だから、すべてが「色がついている」。

色から解放されるには、色抜きの書物である聖書を研究する以外にはない。

インサイダーの世界で生き残る 2 つの方法。

1. 元締めと仲良くなるか。つまり、サタンと親しくなるか。
2. その上にいる世界の真の支配者である神につながるか。



本当に頭のいい人は2を選択する。

32 投稿者: kusakabemanai

Date: 2011年7月4日(月) 午前3時22分

タイトル: 日本現王朝はユダヤ人の王朝である

ヤマトタケルの像の衣服や髪型が、ユダヤ人の埴輪のそれと同じ。

日本の天皇王朝はユダヤ人によって作られた。

<http://www.youtube.com/watch?v=PJOP4NjPHP0>

33 投稿者: kusakabemanai

Date: 2011年7月4日(月) 午後9時57分

タイトル: 非六日創造説を取る教職者を絶対に受け入れてはならない

(1)

聖書を教える教師がまず確認しなければならないのは、聖書は聖書によって解釈するという大原則である。

となれば、六日創造説を否定する場合には、「科学ではこうだ。なのに、あなたはそれと逆のことを述べるのか」という論の立て方ではなく、「聖書ではこう書いてあるからこうだ」という議論をしなければならない。

そうではなく、「今の科学では、こうなんですよ。」というような議論をするならば、暗に「聖書よりも科学のほうが上ですよ」と告白していることになる。

「神の言葉？そんなのは、科学で否定されたらイチョロですよ。聖書なんて時代時代の人間の知識によって否定されていいんだ」というような意見だ。

このようなことを平気でいう牧師は牧師ではない。

彼は、偽預言者である。

彼の言葉は、「本当に神はそのように言われたのですか」とのサタンと同じ誘惑の言葉である。

神の言葉よりも、人間の言葉に高い権威を与えるところから墮落は常に始まる。

みなさん、こういったグループには絶対に献金してはならない。

われわれは、経済的に助けていいグループと悪いグループがある。

聖書を最高の権威としないグループには一切献金してはならない。

なぜならば、あなたの献金によって、そのグループはその偽預言者をはびこらせることができるようになるからだ。

小石泉という人がいて、六日創造説を馬鹿にして次のようにニュースレターに書いたようである。

「これによって宇宙は本当に6日間、144時間で創造されたことになってしまった。そして科学的にやっと証明された宇宙の歴史150億年と言う事実は無視され、結果として聖書は荒唐無稽で科学的な論証に耐えないおとぎ話という過去の位置づけが再現されている。」

今の科学が証明したという事実に聖書が合わなかったとしてもどうでもいいことである。

聖書は、荒唐無稽で科学的な論証に絶えないおとぎ話であるという位置づけが、科学者によってされてもどうでもいい。

なぜならば、神の言葉は、人間の審査を受ける責任がないからである。

神の言葉が人間の審査を受ける必要があるという考え方のこのような間違った前提は、世界の牧師や神学者や教職者を冒してきた恐ろしい病気である。

このような不信仰を前提として教育が行われてきたから、キリスト教はほとんど死んだのである。

聖書は、「それは主が六日のうちに、天と地と海、またそれらの中にいるすべてのものを造られた」(出エジプト記20・11)とはっきりと宣言している。

われわれの責任は、「わかりました。六日で創造されたのですね。それ以上、疑いません。科学者が何を言おうと、私は神の言葉を最高権威として受け入れます。」ということだ。

もしそれ以外のことを言うならば、それはクリスチャンではなくなる。

私の教会にそんなことを言うクリスチャンがいるならば、聖餐を拒否し、除名する。教職者がいるならば、教職をはく奪する。

非六日創造論者は、聖書から反論せよ。

聖書が最高権威であると認めているならば、科学の見解ではなく、聖書から反論せよ。

もしこの六日が、文字通りの六日でなかったとしたら、では、「神は、この光を昼と名づけ、このやみを夜と名づけられた。こうして夕があり、朝があった。第一日。」(創世記1・5)この箇所「夕」と「朝」は何か。

夕と朝というものも、宇宙の何らかの長時間の過程を表すはずだが、いったい何を表しているのか。

小石という人は、ヘブル語の日を表す「『ヨム』は一日も一億年も意味する単位である」という。

百歩譲って「ヨム」について認めよう。では、「夕」と「朝」も文字通りの夕と朝ではなく、一億年も意味する単位であるとしないとつじつまが合わない。

本当にそうか？どこにもそんなこと書いていない。

聖書の中で朝とか夕にそのような億年単位の時間を与えている箇所はない。

「夕」と「朝」は文字通りの夕と朝である。

それ以外に解釈は不可能である。

それとも、もしかして「夕とは、宇宙の進化の過程で暗い闇の時代があったのだ」とか「朝とは、その闇の時代から抜け出た光の時代があった」とか解釈できるのだろうか？

第一日の「光」の創造の後に「夕」と「朝」がある。

この「夕」と「朝」とは何か。非六日創造論者は答えよ。

第二日の「大空」の創造の後に「夕」と「朝」がある。

この「夕」と「朝」とは何か。非六日創造論者は答えよ。

第三日以降、第六日目まで「夕」と「朝」がある、これは何か。非六日創造論者は答えよ。

(2)

みなさん。

私は、聖書を神の言葉として、最高権威として扱うために一生をささげた。

だから、死んでもこの立場を捨てません。

もし聖書が神の言葉ではなく、科学の発展によって捨てるのが許されるのであれば、じゃあ、ほかのどの箇所を捨てることができるのか、という問題になり、信仰の土台が崩壊する。

つまり、自分の考えを超えたものから教えられるということがなくなる。

これって、神の言葉ではないということなんです。

つまり、聖書は神の言葉ではない。

小石さんの立場を取れば、聖書は神の言葉ではないということに必然的になる。

だから、小石さんの立場を取れば、信仰は消えます。

聖書を神の言葉として絶対の権威として受け取ることを公然と拒否するこのような立場に立つのであれば、信仰は死に、人生に意味はなくなる。

自分を超越する権威をいっさい否定することになるから。

あなたは聖書を権威として否定して楽しいかもしれない。

しかし、あなたは、人生を支える土台を失う。

人生に意味があるかないかすら分からなくなる。

サタンは、聖書を否定させることによって、われわれの信仰をめちゃくちゃにしようとしている。

だから、こういう非六日創造説を取る教職者を絶対に受け入れてはならないのです。

投稿者: kusakabemanai

Date: 2011年7月5日(火) 午前9時02分

タイトル: 非六日創造論者の牧師は神の言葉を扱うことがどういうことかわかっているのか?

「いや～、そんなこと言っても、宇宙の成立が6日で、その歴史が何千年なんて信じられないですよ」という人がいる。

科学の名を借りた洗脳にやられたのである。

科学というのは、パラダイムによって大きく影響する。

その時代時代を支配する「常識」のようなものがある。

今の科学を支配しているのは、「進化論」だ。

進化論はなぜ登場したかというと、神の創造を否定したからだ。

神の創造によって宇宙が成立しなかったとしたら、進化しかない。

つまり、自律的に宇宙は今日の姿になった。

生物は、ひとりでに高等な機能を獲得して、人間にまで発展した。

となると、どうしても、「長い時間がかかったに違いない」ということになる。

これ、トリックですよ。

時間ってどのくらい必要でしょうか？

150 億年だって。

150 億年で、ビッグバンから人間誕生まで？

冗談でしょう。

このサイトで何度も言っているが、繰り返しましょう。

1 個の最小タンパク質は 100 個のアミノ酸から構成される。

アミノ酸には 20 種類ある。

ということは、ある特定の 1 個の最小タンパク質が進化の過程で必要になったとすると、それを偶然の作用で手に入れる確率は、 $20^{100}$  分の 1 (=  $10^{130}$  分の 1) である。

宇宙の陽子の数は  $10^{80}$  個だ。

分母が、宇宙の陽子の数よりも多いんですよ！

絶対に不可能。

150 億年あっても無理。

現実の進化には、アミノ酸 100 個どころではない、大きなタンパク質が無数に必要となる。

たとえば、光合成の過程が成立するには、次の 13 個の酵素が必要になる。

リブローズビスリン酸カルボキシラーゼ (RubisCO)

ホスホグリセレートキナーゼ

グリセルアルデヒド-3-リン酸デヒドロゲナーゼ

グリセルアルデヒド-3-リン酸 : セドヘプツロース 7-リン酸トランスケトラーゼ

トリオースリン酸イソメラーゼ

グリセルアルデヒド-3-リン酸：ジヒドロキシアセトンリン酸アルドラーゼ

グリセルアルデヒド-3-リン酸フルクトース-6-リン酸トランスケトラーゼ

ジヒドロキシアセトンリン酸：エリトロース-4-リン酸アルドラーゼ

セドヘプツロースビスホスファターゼ

リボース-5-リン酸イソメラーゼ

キシロロース-5-リン酸エピメラーゼ

5-ホスホリブロキナーゼ

これらの酵素はタンパク質でできている。

そのタンパク質一つの偶然の成立が、もっとも大きな確率で  $10^{130}$  分の 1 であるとすれば、光合成など絶対に自律的に成立するはずがない。

進化論なんて絶対に不可能なんですよ。

だから、進化論を成立させるために編み出された「宇宙年齢 150 億年説」も取る必要はない。

こんなのはごまかし。

こっちこそ、子供だましなんですよ。

長く見せれば、「こういうこともあったかもしれない」と思わせられるというトリックに騙された。

シオン議定書では「われわれは進化論を仕掛けておいた」と言われている。

仕掛けなんです。イルミナティの。

われわれは、そんな仕掛けにはまったということ。

科学者も。誰もかれも。

(2)

もう今の 60 歳以上、進化論教育で完璧に洗脳された人々は、よほどへりくだって謙虚に神の御前に泣き崩れて悔い改めの祈りをしない限りは、地獄に行きます。

「聖書の創造の記事なんて信じられるか！」なんて考えている以上は、地獄しかありません。

神の言葉に対する傲慢は絶対に許される罪ではないから。

われわれの人生は短いんですよ。

40 歳超えたら、いつ死んでもおかしくない。

今日かもしれない。

いつでも神の御前に出られる準備をしないと。

宇宙の歴史は 150 億年だったなんて信じて、神の前に出ることができますか？

「150 億年？わたしがいつそんなことを言った？」と言われてますよ。

「ただし、わたしが告げよと命じていないことを、不遜にもわたしの名によって告げる預言者があるなら、その預言者は死ななければならない。」（申命記 18・20）

聖書が六日で創造されたと言っているのに、六日ではないという牧師？にせ預言者です。

「そして、彼らを惑わした悪魔は火と硫黄との池に投げ込まれた。そこは獣も、にせ預言者もいる所で、彼らは永遠に昼も夜も苦しみを受ける。」（黙示録 20・10）

「永遠に昼も夜も苦しみを受ける」ことしか残っていない。

神の言葉を扱うということは、それくらいの重大な運命を決定することなんです。

人間の言葉ではなく、神の言葉を扱う職業である牧師は、一步間違えば地獄なんですよ。

35 投稿者: kusakabemanai

Date: 2011 年 7 月 5 日(火) 午前 10 時 09 分

タイトル: ロバート・シュラーが免職に

可能性思考で有名なロバート・シュラーが罷免された。

=====

カリフォルニアのクリスタル大聖堂の役員会はその創立者であるテレビ宣教師ロバート H.シュラーを追い出した、と息子ロバート・アンソニー・シュラーは語った。

自分自身 3 年前に役員会から追い出されたロバート・アンソニー・シュラーは、ロサンジェルス・タイムズに、84 歳の父が、新しいメンバーを役員会に推薦するため、免職されたと日曜日の夜言った。

父シュラーは、5 年前にガーデングローブ、カリフォルニアのメガチャーチの説教壇から降りていた。

「私の父は、役員を追加したかったのですが、役員たちは教会の支配権を失うことを恐れてそれを望まなかった」

と息子シュラーは言った。「それで役員たちは、父を追い出したのです」。

「父は、ここ3年間、自らのライフワークが破壊されていくを見なければなりませんでした。私は父がかわいそうでなりません」。

名誉会長であった父シュラーへのインタビューはできなかった。義理の息子である大聖堂長ジム・コールマンはコメントを拒んだ。

コールマンと妻シーラは、2年以上前に、現在すでに破産しているミニストリの支配権を父と兄から取った。

ロバート H.シュラーは、教会運営の方法を巡って娘と争ってきた。

大聖堂は、最近伝統的な礼拝形式から福音スタイルの聖歌隊に切り替えた。このことに多くの古いメンバーたちが不満を抱いていた。

シーラ・シュラー・コールマンは聖歌隊員に対して、「イエス・キリストを自らの主であり救い主であると認めます。結婚は一人の男性と一人の女性の間にあるべきだと信じます」と書かれた契約書にサインすることを要求した。

父シュラーは、公然とこの契約書を非難し、「誰もが教会に招かれている」と述べた。

大聖堂の象徴であるガラス製サンクチャリーを建設した建築家フィリップ・ジョンソンは、自らがゲイであることを公言している。

以前役員であったジム・ケースは、シュラーの追い出しは、多数派による「権力掌握」の最終ステップであると述べた。

<http://www.thechurchreport.com/index.cfm?fuseaction=siteContent.default&objectID=134523>

=====

「ゲイも教会に歓迎されている」というロバート・シュラーは偽預言者であり、彼が追い出されて、自分のミニストリが晩年に崩壊するのを見たとしても当然である。

36 投稿者: kusakabemanai

Date: 2011年7月6日(水) 午前8時25分

タイトル: 塩の柱にならないためにひたすら前を向いて走れ

尾木 直樹という教育評論家、最近オカマであることをカミングアウトして「尾木ママ」として子供番組を手がけている。

子供に見せてはいけない最悪の人間が教育評論家？



明らかに狂っている。

同性愛の蔓延は、ソドム・ゴモラ化を示しており、すなわち滅亡の手前。

実際、放射線の影響でどれだけ日本人がやられるかわからない。

ビル・ゲイツは、地球上のすべての子供たちにワクチンを接種させる計画。

以前彼は、ワクチンを通じて世界の人口を 10-15%減らすことができると言っていたので、ワクチン接種を通じて人を殺すことをもくろんでいるのは明らか。

[http://www.naturalnews.com/032900\\_Bill\\_Gates\\_vaccinations.html](http://www.naturalnews.com/032900_Bill_Gates_vaccinations.html)

明らかに狂人である。

私の直感だが、おそらく、世界のリーダーたちは、とくにトップ企業の人々は、悪魔崇拝者で、互いに横の連携を取っている。

東電の最高幹部には悪魔崇拝者がいる。

そして、ビル・ゲイツとか、東電の最高幹部たちは、世界の悪魔化、世界統一政府のために連動して動いている。

日本に原発事故をあえて起こして、日本人の数を減らす計画でしょう。

はっきりと言えることは、このまま尾木のような人間をはびこらせて、われわれの子供たちが「オカマに慣れて」同性愛者が増えるならば、神はわれわれの文明をさばいて、天から火を降らせて焼き滅ぼすでしょう。

キリスト教界では、サタンは、非六日創造説を取る牧師を送り込んでクリスチャンから聖書信仰を奪おうとしている。

聖書信仰がなければ、われわれの寄りかかる土台が崩壊するので、こういった牧師を受け入れることは、われわれの死を意味する。

この罪と比較すれば、ビル・ゲイツとか東電の原発事故は子供だましみたいなものである。

神の言葉を偽りと断罪する人間に下る裁きはどれだけだろうか。

われわれは、今、文明の崩壊を目の当たりにしている。

ソドムやゴモラにこのままいて、同化されるならば、いっしょに焼き滅ぼされる。

振り返ってもならない。

まっすぐ前を向いて、ひたすらに走ることだ。

そうでないと、塩の柱にされる。

37 投稿者: kusakabemanai

Date: 2011年7月6日(水) 午後8時25分

タイトル: 非六日創造論者は神を恐れよ!

(1)

非六日創造説がいかにおかしい教えかは、次の例でわかるだろう。

つまり、「今の科学では 150 億年の歴史が宇宙にはあることになっている。六日で創造されたなんて言ったら、キリスト教は科学の検証に値しないものであるとしてわれわれは馬鹿にされるだろう。」という論理が通用するならば、じゃあ、次のようになぜ言えないのか。

「今の科学では男女の性交によらなければ子供は生まれなくなっている。もしイエスが処女降誕したなんて言ったら、キリスト教は科学の検証に値しないものであるとしてわれわれは馬鹿にされるだろう。」

同じだろう。

その非六日創造説を信じる牧師は、同じ論理を使って、処女降誕を否定せよ。

そして、復活も否定せよ。

科学がわれわれにとって権威ならば、キリスト教は存在できない。

信仰は死ぬ。

だから、こういう聖書よりも何かほかもものを権威として上位に置くことは、信仰を破壊する重罪である。

牧師はもちろんのこと、人間が一番やっぴいはいけない罪である。

強盗、殺人なんてかわいいものだ。

神の言葉をまっこうから否定することほど恐ろしい罪はない。

神をうそつき呼ばわりする罪ほど恐ろしい罪はない。

だから、偽預言者に対する刑罰は死刑以外にはなかったのである。

われわれは、人間の言葉を扱っているのではない。

神の御言葉を扱っているのである。

どうして裁きが来ないだろうか。

どうしてまっこうから神の言葉を否定し、それを馬鹿にする人に裁きが来ないだろうか。

(2)

もし宇宙の歴史が、150 億年だったとしたら、アダムが誕生する前の 150 億年はいったい何だったのか。

150 億年の長い時間において神は何をなさっていたのか。

「アダムが誕生するまでの間、進化の働きを支えておられたのだ」とでも？

聖書のどこにそんなこと書いてありますか？

聖書では、「一つの言葉によって、植物はできた」と宣言されている。

植物ができるまで長い時間がかかったなんて書いていない。

150 億年の長期間を設定することは、「神が世界を創造されたのではなく、世界は自律的に存在している」という哲学的な前提から出ていることである。

この基礎を作り、はじめて世界生成の時間枠を長時間に設定したのはカントである。

ご存知のとおり、カントによって、人間は神を否定し、完全な自律思想を編み出した。

カントの野望とは、世界から神を追い出すこと以外ではない。

こんな色メガネをかけた人間の作った教えを信じるのか？

聖書を信じつつ、カントを信じるなんてことは、精神が分裂していない限りできない。

すべて歴史を億年単位に設定する牧師は、矛盾したことを信じることができる知的不心得ものである。

(3)

聖書は一点でも疑うならば、全部疑っているのも同然だ。

つまり、その人は、信仰を捨てたのだ。

一点でも疑っているということは、その一点において、聖書以上の権威を設定したことになる。

これは、聖書以上の権威を設定しているものみの塔やモルモン教、統一協会と同じである。

正統派とは、聖書を最高権威として固守する人である。

それが「モルモン経」であれ、「めざめよ」であれ、「原理講論」であれ、現代科学であれ、聖書を超えた権威を設定し、それによって聖書をチェックしていくような認識論を採用する人は、異端以外の何物でもない。

非六日創造説を信じる人は、異端である。

もしそうじゃない、聖書を最高権威として設定しつつなおも、非六日創造説を証明できるというなら、示してもらおう。

私の質問に答えたまえ。

もし創世記の『日』を意味するヨームが、一億年をも意味できるとすれば、では、『朝』と『夕』は一億年単位のものとしなければならない。なぜならば、次のようにあるからだ。

神は、その大空を天と名づけられた。こうして夕があり、朝があった。第二日。(創世記 1・8)

この「第二日」は、一億年とか十億年とかの単位なわけだ。

とすれば、「夕があり、朝があった」というのも、何億年という単位なわけだ。

じゃあ、夕と朝ってのが何億年という単位を示す時間的単語である証拠を聖書から示してほしい。

聖書のほかのどの箇所ではそれは億年単位の言葉として使われているのか。

もしくは、ほかの古代文献でどこにそのように使われているのか。

「夕があり、朝があった」というのは、明らかにわれわれの一日と同じことを神が示すために使われた言い回しである。

(4)

「六日間、働いて、あなたのすべての仕事をしなければならない。  
しかし七日目は、あなたの神、主の安息である。あなたはどんな仕事もしてはならない。——あなたも、あなたの息子、娘、それにあなたの男奴隷や女奴隷、家畜、また、あなたの町囲みの中にいる在留異国人も。——それは主が六日のうちに、天と地と海、またそれらの中にいるすべてのものを造り、七日目に休まれたからである。それゆえ、主は安息日を祝福し、これを聖なるものと宣言された。」(出エジプト記 20・9-11)

ここで、六日働いて一日休め、との命令がある。

この命令の根拠は、神が六日で世界を作られ、一日を休まれたという事実にある。

もしこの神の創造の日が文字通りの一日でないとすれば、六日働いて一日休むという命令にも根拠はなくなる。

非六日創造説を取る人々は、神の命令を無にするのである。

神の命令を根拠なしとするのである。

恐ろしいことである。

よくも、神を恐れずにこんな説を唱えられるものだ。

神の至上命令を安易に否定できるとは。

私は怖くてしかたがない。

「生ける神の手の中に陥ることは恐ろしいことです。」(ヘブル 10・31)

38 投稿者: kusakabemanai

Date: 2011年7月7日(木) 午後7時41分

タイトル: 悪魔の最終攻撃対象は日本である

悪魔が利用している世界の権力構造は、ユダヤ人とそれに従う異邦人からなる。

黙示録の「大淫婦と獣」の図式は変わっていない。今のユダヤ人は、キリストを十字架につけた人々の末裔、つまり、夫を捨てて別の男に走った姦淫の女。

夫に忠実だった女である真のユダヤ人は日本に来て大和朝廷を作った。

だから、世界の対決の構造は、偽ユダヤ人と本物のユダヤ人の戦いになっている。

日本は、古来、世界の「逃れの町」、エデンの園、安息の国、至上世界とみなされたきた。

悪魔は、世界支配の最終攻撃として日本の征服を試みている。しかし、その試みは必ず失敗する。

39 投稿者: kusakabemanai

Date: 2011年7月7日(木) 午後8時01分

タイトル: 日本はモーセである

かつて大淫婦（ユダヤ人）は獣（ローマ）を使って、クリスチャンを迫害したが、今は、アメリカという獣を利用して日本を攻めている。

日本はモーセと同じように、前の大戦において悪魔の陣営から植民地を解放しようと戦ったが、志を達成できなかった。しかし、本番は2度目である。次には成功する。

一度目は、不本意な結果に終わった。たしかにアジア諸国は解放されたが、同時に日本人が虐殺を行った場合もあった。

それは、悪魔側から傀儡を潜入させられたからだ。

辻政信は、大本営とは無関係にバターンで捕虜を虐待した。シンガポールで華僑を大虐殺した。

野村と来栖は、政府とは無関係に真珠湾攻撃通告を遅らせた。

石原莞爾は、政府と無関係に独断で中国侵略を試みた。

その後、日本は共産主義に操られてずるずると大陸に進出する。

このように、問題を整理してみないと、歴史の真相はわからない。

日本とは、世界を奴隷から解放するモーセの役割を果たす国なのだと思う。

今も国内に傀儡が潜入し、日本をあらぬ方向へもっていこうとしている。

祈って追い出さねばならない。

40 投稿者: kusakabemanai

Date: 2011年7月9日(土) 午前10時39分

タイトル: サタンを追い出すために祈り、活動せよ

キリストは「わたしには天においても、地においても一切の権威が与えられた」と宣言された。

「イエスは近づいて来て、彼らにこう言われた。「わたしには天においても、地においても、いっさいの権威が与えられています。」（マタイ 28・18）

だから、今の世界はサタンの世界ではない。

サタンには世界を支配する正当な権威がない。

人類がキリストに頼って祈るときに、世界からサタンを追い出すことができる。

このままサタンの活動を放置するならば、日本のほかの原発もやられる。

ディスペンセーションナリズムじゃだめなのだ。

ディスペンセーションナリズムは、「もうすぐ再臨がある。それまでの辛抱だ。再臨が来れば携挙されてクリスチャンは守られる」と説く。

しかし、そんなこと言ってもらえない。

待っている間に原発でやられてしまう。

再臨待望にすべての希望をかけるってのは、異端の教えである。

異端のグループは、「世の終わりが近い」と不安感をあおって信者を集めて金をとる。

今のほとんどの、かつて正統派だったキリスト教のグループは、ディスペンセーションナリズムによって異端化され、新興宗教と同じようになった。

もうクリスチャンと呼ばれる人々が、地上を捨てて、天を見上げ、「地の塩」「世の光」となることをあきらめた。

われわれは、正しい教えを回復しなければならない。

神がわれわれ人類を地上に置かれたのは、「支配させるため」である。

地上を神のために支配する。

この目的のために創造された。

だから、創世記に由来すると思われる古事記の創造神話ではイザナギとイザナミに剣が与えられた。

剣とは、支配者の象徴である。

クリスチャンの集合であるエクレシア（教会）は、キリストの体であり、それゆえ、キリストとともに支配する権威を持つ。

だから、われわれが祈り、声を挙げ、行動すれば、サタンは「不可避免的に」退く以外にはないのだ。

イルミナティであろうがフリーメイソンであろうが、スカル・アンド・ボーンズであろうが、世界を動かす力を

奪われる。

われわれの祈りと行動によって彼らは失墜する。

これ以上、彼らの自由にさせてはならない。

われわれは、立ち上がって、彼らを世界から追い出すために働かねばならない。

彼らは、本当に世界の人口を激減させることを狙っている。

そのために原発事故やら、疫病やら、ワクチンやらを用いて殺戮を行うだろう。

時間的猶予はない。

今祈り、活動すべきだ。

41 投稿者: kusakabemanai

Date: 2011年7月9日(土) 午前11時15分

タイトル: ルシファーによるニュー・ワールド・オーダーを潰そう

サタンが各分野で悪意を発揮するようになった。医療の分野では、病を悪化させ、救える人を救わないような医療行政が行われている。

コンピュータでは、マイクロソフトのバージョンアップが、かえって使いづらくなっている。

2007以降、メニューバーが変更になり、かつてあった機能がいろんな場所に移動したり、消えたりしている。

使いづらくてたまらない。

ビル・ゲイツは、イルミナティの力添えで世界のOSを支配できたのだろう。

だから、イルミナティのために活動している。世界の人口をワクチンによって減らそうとしている。

講演の中ではっきりとそういった。

彼は、世界のすべての種子を北極圏のある場所に保管しているという。

何のために使う？

世界をまっさらにするような大変動が起きたあとに、新しい世界を出発させるため？



不気味な空気を感じてしまう。

ニュー・ワールド・オーダー。

つまり、新天新地。

これは、キリストによって到来したのだ。

キリストの王国となった世界、これが、ニュー・ワールド・オーダー。

彼らは、それじゃあだめだという。

キリストのニュー・ワールド・オーダーでは何も変わらなかったと。

だから、ルシファーによるニュー・ワールド・オーダーを到来させなければならないと。

その土台が、国連だと。

キリストに真っ向から敵対するこのルシファーによる世界統一に抵抗せよ。

その壊滅のために祈れ。

42 投稿者: kusakabemanai

Date: 2011年7月9日(土) 午後2時51分

タイトル: オカマをマスコミから追い出せ

TVにオカマやゲイが我が物顔で出ているのを見ると、思想は結実するということがよくわかる。

日本は、教育勅語を失って、道徳の原理を失った。

そうして、欧米のカント主義が洪水のように押し寄せた。

カント主義とは、「道徳とか宗教は、人間にとって役立つ範囲で有効である」という考えである。

人間は世界の主人公であるから、自分に役立つものを選択して信じればよいという考えになる。

ヨーロッパ文明は、自然法によって成立していた。自然を支配する法則があってそれにしたがって生きるのがよいと。

このような考えはカントによって破壊された。

だから、現代文明とは、倫理よりも欲望を優先する。

法というものを失った文明は、容易にサタンに騙されて、ついには同性愛にまで行き着く。

同性愛は文明の最終段階であり、その文明が滅亡する予兆である。

だから、同性愛者が主役を演じるようになったらその文明は崩壊することが運命づけられているということだ。

このままいけば、日本は滅亡である。

しかし、世界も同性愛に汚染されているので、世界も滅亡である。

カントの騙しに気づいて、どこから落ちたか思い出して、そこに帰らなければならない。

神の法を捨てることは、自殺である。

本当の満足は、高度なものを追及して自分が成長したことを実感することである。

向上心とはまったく矛盾する今のオカマ文化を徹底して拒否する以外にわれわれが立ち直る道は存在しない。

43 投稿者: kusakabemanai

Date: 2011年7月9日(土) 午後9時29分

タイトル: 311 原発は北朝鮮とイスラエルによるテロ？

[http://richardkoshimizu.at.webry.info/201105/article\\_41.html](http://richardkoshimizu.at.webry.info/201105/article_41.html)

北朝鮮による鉄塔倒壊の可能性大ですね。

1995年の阪神大震災もそうでした。オウムと北朝鮮が組んでテロを実行しようとした。

真偽のほどは定かではないが、ベンジャミン・フルフォード氏によると、ネタニヤフ・イスラエル首相が、菅に電話をかけて、「日本の原発はイスラエルが管理している。すべて破壊するぞ」と脅した。

[http://richardkoshimizu.at.webry.info/201105/article\\_41.html](http://richardkoshimizu.at.webry.info/201105/article_41.html)

ということは、北朝鮮というのは、イスラエルのテロ実行部隊だった。

まあ、イスラエルも北朝鮮もアメリカもイルミナティでしょう。

こんな連中が好き勝手なことをできるわけがない。

私は、祈りによって彼らを壊滅させなければならないと思います。

信仰によって祈れば山も動く。

44 投稿者: kusakabemanai

Date: 2011 年 7 月 9 日(土) 午後 11 時 00 分

タイトル: 公権力の行き過ぎた管理

前庭に菜園を作ったという罪で、ある女性が収監の危機に瀕している。

===

菜園を作ったという罪で、オークパークの女性が刑期 93 日に直面

アレクシス・ワイリー (WJBK | myFOXDetroit.com)

ミシガン州オークパーク(WJBK)

「自然食品の価格は、馬鹿高いのです」とジュリー・ベースは言った。

だったら、自家栽培したら？ しかし、ベースの園庭は、前庭にあるので少し独特なのである。

「私達は、隣人が見れるようにできれば、とても素敵だろうと思いました。子供たちは気に入っていました。付近から子供たちがやって来て、助けてくれます」と彼女は言った。

その素敵な庭のせいで、ベースは、オークパークとの間に厄介な問題を抱えるようになってしまった。条例執行機関は、警告を発し、その後、切符を切った。現在、軽犯罪で起訴されている。

「金欠病にかかっているオークパーク市が、検察を通じて私達を煩わすためにたくさんのお金を使っているのは、とても悲しいことです」とベースは FOX2 のアレクシス・ワイリーに語った。

「それは、前庭で行ってはならないことです」とオークパーク都市計画者ケビン・ラルコウスキーは言った。

その理由は？ 市側は、「前庭には、ふさわしい、生きた植物材を置かなければならない」と規定した条例を示している。大きな疑問は、何が「ふさわしい」かである。

私達はベースに、「あなたは、自分が前庭に、ふさわしい、生きた植物材を置いていると思いますか」と尋ねた。

「はい。確かにこれらは生きていて、確かに植物であり、確かに素材です。そして、『ふさわしい』ものであると考えています」とベースは答えた。

そのため、私達はラルコウスキーに、「なぜふさわしくない」と思うのですか、と尋ねた。

『『ふさわしい』という言葉の定義をウェブスターの辞書で調べると、『共通の』という訳語が出てきます。周囲を見回し、他のすべてのコミュニティを見渡して、前庭に何が共通のものか気づくでしょう。それは、美しい高木と低木と花が咲く美しい草庭なのです」と彼は言った。

「しかし、あなたが見苦しく、草花が生えすぎている前庭を見る時に、ベースの菜園は、市の時間とお金に本当に値しているのでしょうか？」

私達はラルコウスキーに対して「あなたの意見がばかげていると感じる人々に対してあなたは何を言いますか」と尋ねた。

「オークパーク市のほとんどの人はそのようには考えていないと思います」と彼は答えた。

「小さな子供のグループがやって来ますよ。私たちは、育ち具合を見るために散歩で立ち寄のです。近所の人々にとってとても素晴らしいことだと思いますよ」と隣人デボラ・ゴールドは言った。

「庭の件でベースを訴えることしか、彼らの頭にはないのだ」と隣人オーラ・グッドウィンは言った。

...

「市は、『なぜ前庭で栽培しなければならないのか?』と言います。そうねえ、逆になぜ前庭で栽培してはならないの? 素敵で、かわいらしくて、よく管理されているわよ」とベースは述べた。

この重大な討論は、陪審裁判で扱われる予定で、どちらの側も自分の主張を取り下げる様子はない。

「私は、裏切って、自分自身を救い出し、市から煩わされない道を選択することも可能です。しかし、彼らが、次には何について市民を煩わせるようになるかわからないのです」とベースは私達に言った。

7月26日に予定された別の公判前手続きがある。次の段階は、陪審裁判であるかもしれない。

<http://www.myfoxdetroit.com/dpp/news/local/julie-bass-of-oak-park-faces-misdemeanor-charge-for-vegetable-garden-20110630-wpms>

===

公権力は、市民のために存在する。

これが、聖書の主張だ。

市民が公権力のためにあるという考えは、サタンから来ている。

サタンは、神の代わりに人々の主になりたがるからだ。

いかなる国家主義も聖書的ではない。

われわれは市民的自由のために戦わねばならない。

45 投稿者: kusakabemanai

Date: 2011年7月10日(日) 午前5時46分

タイトル: 北との関係で原発テロを見ていく必要がでてきた

和歌山、長野、熊本、島根の地震が朝鮮総連県本部を震源にしているらしい。

7月5日 19時34分 和歌山県北部 北緯34度 東経135.2度 M4.4 約10km

7月5日 19時18分 和歌山県北部 北緯34度 東経135.2度 M5.4 約10km

☆朝鮮総連・和歌山県本部 和歌山県和歌山市吉田 北緯34.2344891 東経135.1863291

6月30日 14時11分 長野県中部 北緯36.2度 東経138度 M3.9 ごく浅い

6月30日 8時21分 長野県中部 北緯36.2度 東経138度 M5.1 ごく浅い

6月30日 8時16分 長野県中部 北緯36.2度 東経138度 M5.5 ごく浅い

☆朝鮮総連・長野県本部 長野県松本市筑摩 北緯36.2276876 東経137.9889188

6月28日 21時18分 熊本県熊本地方 北緯33度 東経130.7度 M4.1 約10km

☆朝鮮総連・熊本県本部 熊本県熊本市九品寺 北緯32.7973345 東経130.7175404

6月4日 1時57分 島根県東部 北緯35.1度 東経132.7度 M5.1 約10km

☆朝鮮総連・島根県本部 島根県出雲市今市町宮前西 北緯35.3623968 東経132.7575285

[http://mixi.jp/add\\_comment.pl?diary\\_id=1748290485&owner\\_id=748017](http://mixi.jp/add_comment.pl?diary_id=1748290485&owner_id=748017)

つまり、人工地震は、北朝鮮がやっているということか。

となると、鉄塔倒壊の謎が解ける。

警察は四国の鉄塔倒壊に関与していると見、パナウェーブ研究所に注目していた。研究所には複数のオウム信者が潜入。

オウムは北の実行部隊として活動。

[http://www.miyadai.com/message/?msg\\_date=20030516](http://www.miyadai.com/message/?msg_date=20030516)

さらに、「パナウェーブ教団は北朝鮮の間接侵攻の隠蓑」という情報もある。

北との関係で原発テロを見ていく必要がでてきた。

46 投稿者: kusakabemanai

Date: 2011年7月10日(日) 午前7時17分

タイトル: Fukushima disaster and North Korea

The epicenters of the recent earthquakes taking place in Wakayama, Nagano, Kumamoto, and Shimane pref. coincide with the locations of the branch offices of the General Association of Korean Residents in Japan (Chongryon) as follows:

July 5 19:34 Northern Wakayama N34° E135.2° M4.4 Dep 10km

July 5 19:18 Northern Wakayama N34° E135.2° M5.4 Dep 10km

☆Wakayama branch, Chongryon: Yoshida, Wakayama city, Wakayama pref. N34.2344891 E135.1863291

June 30 14:11 Middle Nagano N36.2° E138° M3.9 Very shallow

June 30 8:21 Middle Nagano N36.2° E138° M5.1 Very shallow

June 30 8:16 Middle Nagano N36.2° E138° M5.5 Very shallow

☆Nagano branch, Chongryon: Chikuma, Matsumoto city, Nagano pref. N36.2276876 E137.9889188

June 28 21:18 Kumamoto dist. Kumamoto pref. N33° E130.7° M4.1 約10km

☆Kumamoto branch, Chongryon: Kubonji, Kumamoto city, Kumamoto pref. N32.7973345 E130.7175404

June 4 1:57 East Shimane N35.1° E132.7° M5.1 Dep 10km

☆Shimane branch, Chongryon: Miyamae-nishi, Imaichi-cho, Izumo city, Shimane pref. N35.3623968 E132.7575285

[http://mixi.jp/add\\_comment.pl?diary\\_id=1748290485&owner\\_id=748017](http://mixi.jp/add_comment.pl?diary_id=1748290485&owner_id=748017)

There is a possibility that the earthquakes recently taking place in Japan have been created by North Korea.

If so, it will be possible to easily solve the question of falling of the steel tower of Fukushima Power Plant, which caused the loss of the back-up power supply system.

The police suspected that there was a connection between the falling of a steel tower of Shikoku Electric Power Company located in Sakaide city, Kagawa pref. that took place in February 20, 1998 with an Occult group Panawave Laboratory, which was made famous among Japanese for the members' peculiar behaviors through the media.

The falling of the tower was caused by the removal of 76 bolts of the tower out of 80.

The police had obtained the information that some members of AUM Shinrikyo, which conducted terror attacks at Tokyo subway stations in 1995, sneaked into the group.

As you know, AUM had been working as a running dog for North Korea.

[http://www.miyadai.com/message/?msg\\_date=20030516](http://www.miyadai.com/message/?msg_date=20030516)

In addition, some people say that the Panawave is a screen for covering up the indirect invasion of North Korea.

We need to see the terror of Fukushima in the context of the invasion of North Korea.

47 投稿者: kusakabemanai

Date: 2011年7月11日(月) 午前11時25分

タイトル: 偶像を捨てよ

われわれは、誰かに頼って生きている。

神はわれわれに他人に頼るようにと社会を創造された。神が期待しておられるのは、高度に分業化された社会である。各人が自分の才能をいかんなく発揮して互いに奉仕しあう社会建設が聖書の理想である。

だから、われわれが他人に依存することそのものに間違いはない。

問題は、「頼ることそのもの」ではなく、「どのように頼るか」である。

聖書で禁止されている頼り方とは、「相手を神として頼る」ことである。

つまり、「あなたがいないと私は生きていけません。捨てないでください」みたいな頼り方である。

暴力やいじめは、すべてこのような間違った頼り方に起因している。

このような頼り方は、偶像礼拝であるから、頼った相手にサタンが憑依する。

相手は、こちらを奴隷として使役しようとする。もしくは、痛めつけることを楽しむようになる。

このような依存の仕方は、独立心の欠如であり、神を捨てたことによって起きるものである。

神への信頼がないと、人に依存する。人に依存すると、人は悪魔に変わる。

悪魔は、礼拝される対象を常に探しており、その対象に憑依することによって、礼拝されることを望んでいる。

だから、仏像にしろ、地藏にしろ、礼拝の対象となっている物体の中には悪霊がびっしりと入っている。

人間が自分に向かって礼拝することが楽しくてしかたがない霊が集まるのである。

親であろうが友人であろうが、上司であろうが、誰であれ、その人を神以上に恐れるならば、その人は偶像である。

だから、その人にはサタンが入る。

いろんなことを言ったりやったりするようになる。

クリスチャンではない場合、

「おまえ、そんな信仰信仰って言っても、世の中きれいごとじゃすまないんだから、現実的に考えなさい」とか。

上司や会社の場合、

「君、ここを離れてどこに行くんだね。君の年齢だと、どこの会社も受け入れてくれないよ。(だから、うちで過労死するまで働きなさい)」とか。

家庭内暴力の夫の場合、

「おまえは、自分一人では生きていけないのだから、殴られても俺に従え。」とか。

全部、信仰が足りないから起こる悲劇である。

神に頼れば、これらの人にサタンは入らないのである。

たとえ入ったとしても、中のサタンは自分に対して何もできないのだから、足のチリを払って別れればいいのである。

自分に「あなたがいないと私はやっていけません！」というような負い目、執着があると、相手はサタンに変貌し、あなたを地獄に落とす。

礼拝対象を神に戻しなさい。

神だけを拝み、被造物をいっさい拝んではならない。

そうすれば、不思議なことが起きるだろう。



自分が獲得したいと思っている安定や、平和や、お金やらが、向こうからやってくるだろう。

われわれには、弱い領域がある。

かつてトラウマを受けた領域において依存を断ち切ることは難しい。

しかし、神はすべての領域において、偶像礼拝をやめることを望んでおられる。

「支配者の顔色をうかがう者は多い。しかし人をさばくのは主である」(箴言 29・26)

48 投稿者: kusakabemanai

Date: 2011年7月11日(月) 午後1時05分

タイトル: 契約に立ち返る以外に解決はない

「地球維新」なる団体が行ったベンジャミン・フルフォードの講演において、彼は、キリスト教は奴隷の宗教であるといった。その証拠に挙げたのが次の箇所である。

「右の頬を打たれたら左の頬を向けよ」

これは、奴隷になれという意味ではない。前後の文脈を見ると、「ローマ軍による強制使役」が出てくる。

「1ミリオン行けというものには、2ミリオン行きなさい」と。

これは、当時ローマ帝国においてローマは現地人に物を持たせて歩かせる権利を有していたことを示している。

この命令は「選民」を辞任していたイスラエル人にとって屈辱である。

「犬」扱いしていた異邦人の命令で物を持たされて歩かなければならないとは。

この屈辱を跳ね返すために、一部のイスラエル人は、軍事クーデターを模索していた。

しかし、イエスはこのような力による解決は正しくないという。

なぜならば、異邦人による支配は、選民イスラエルにとって特別な意味があったからだ。

申命記において神とイスラエルが結んだ契約では、イスラエルは、異邦人を支配するのであって、異邦人がイスラエルを支配することはないという。

「私が、きょう、あなたに命じるあなたの神、主の命令にあなたが聞き従い、守り行なうなら、主はあなたをか

しらとならせ、尾とはならせない。ただ上におらせ、下へは下されない」(申命記 28・13)

「あなたがたは敵を追いかけ、彼らはあなたがたの前に剣によって倒れる。あなたがたの五人は百人を追いかけ、あなたがたの百人は万人を追いかけ、あなたがたの敵はあなたがたの前に剣によって倒れる」(レビ 26・7-8)

しかし、イスラエルが神の契約に違反するならば、裁きとして逆転現象が起きると警告されていた。

「あなたのうちの在留異国人は、あなたの上にもますます高く上って行き、あなたはますます低く下って行く」(申命記 28・43)

「わたしは、あなたがたからわたしの顔をそむける。あなたがたは自分の敵に打ち負かされ、あなたがたを憎む者があなたがたを踏みつける。だれも追いかけて来ないのに、あなたがたは逃げる」(レビ 26・17)

それゆえ、ローマ人に支配されているということは、イスラエルは契約に違反したということを示しているのだ。

だから、解決は武力にはない。

神との関係を回復することである。

神との契約を守ることである。

神との契約を守るとは、今ある秩序が神から来ていることを受け入れることである。

ローマ人が自分の上において、屈辱的なことをするならば、それが契約違反による裁きだと認めてそれに従うこと。

まず悔い改めがなければ出発できない。

神はイスラエルの傲慢を砕いておられるのだ。

あえて、暴君を上を立てて、その人間に屈従することによってへりくだりを学ばせておられるのだ。

しかし、あまりにも傲慢なイスラエルは、そのような屈従を拒否していた。

彼らは、暴力によってローマから独立を回復しようとした。

これはいかなる解決にもならない。

神がへりくだりを学ばせておられる間は、頭を垂れる以外にはない。

十分にへりくだったときに、神は回復させてくださる。

そのように神の主権を受け入れなければ、人は独立できないのだ。

自分が今置かれている地位は何が原因か。

罪が原因であるならば、契約を守るという地点に戻ってそこからやり直さないと、何度も同じことが起きる。

神の前に頭を下げて、その秩序に従う以外に人間には解決はまったくない。

だから、陰謀論者が、今の悪魔の支配を覆したとしても、キリストのもとに帰らない限り、本当の解放はないのだ。

だから、ベンジャミン・フルフォードの反キリスト主義はわれわれにいかなる解決も与えない。

投稿者: kusakabemanai

Date: 2011年7月12日(火) 午前10時47分

タイトル: 最終千年紀には日本が中心になる

ロシア人専門家の意見：放射能を恐れすぎるな、フクシマの危機は過ぎた。

[http://news.livedoor.com/article/detail/5699797/?utm\\_source=m\\_news&utm\\_medium=rd](http://news.livedoor.com/article/detail/5699797/?utm_source=m_news&utm_medium=rd)

今ちょうど政府関係の仕事で、チェルノブイリの調査報告書を扱っているところだ。

ちまたで流れる情報、とくにツイッターなどで流れる情報は、過激化する傾向がある。

世界で原子力発電所関係で死亡した人は、総数60人しかいない。

ツイッターなどでは、100万人死んだとか流れているが、専門家によると嘘だ。

もっとも、影響がまったくないとは言えないだろうが、しかし、ものすごいものとしてとらえることはかえって日本の産業や国力全体を低下させるおそれがある。

米国や日本からの情報だけだと過激になりやすい。

バランスを取るという意味で、違った意見も聞きたい。

それから、意図的に、不安にさせようとする勢力もいるだろう。

日本人を委縮させようという狙いだ。

こういうものには警戒すべきだ。

米国において 7 月 15 日に金銀の取引が停止されるという情報がある。  
<http://plaza.rakuten.co.jp/OmMaNiPadMeHum/diary/201107080000>

金持ちだけ適用されないというとんでもない不平等法だ。

アメリカの没落は避けられないだろう。

日本も道連れにということで福島なのだろうが、無理だ。

世界の文明の中心は、神殿礼拝と同じように東から西に移動する。

ユーラシアが庭、米大陸が聖所であるから、至聖所である日本に必ず人類はたどりつく。

文明の東から西への移動については、ヨアキムという思想家が唱え、それをコロンブスが実践し、ジパングを目指した。

<http://tak0719.web.infoseek.co.jp/qanda3/41Jh35FdUl6og19302.htm>

ジパングに到達する目的で出発して、米国大陸をはからずも発見した。

これが当時の限界だったのだ。

北米は、不思議なことにインディアン以外住んでおらず、スペイン、ポルトガル、バイキングも本格的には定住していなかった。

つまり空家状態だった。

これは、ピューリタンに対する神の備えだろう。

そこに神の国を作らせる計画だった。

実際、ありとあらゆる人種や民族がやってきた。

まさに新世界。

聖書の御国の状況と同じである。

だから、私はそこを聖所とみる。

しかし、それは、聖所であり、至聖所である日本よりも格が下である。

日本は、黄金の国と呼ばれ、英国の古い文献ではパラダイスとみなされていた場所。

実際、これほど緑豊かで美しい豊かな土地はほかにないだろう。

まさにエデンの園。

イムホテプ(ヨセフ)が作ったと思われるピラミッドのキャップストーンには、羽の生えた太陽が描かれている。

イムホテプの統治した時代、エジプトは一神教だった。

一般に太陽神信仰というが、実は、キリストを示していたのではないか。

聖書において太陽はキリストの象徴。

日本の神社に祭られている鏡が、どうしても、あのキャップストーンの太陽に見えてしかたがない。

しかし、共通点は十分にある。

ピラミッドは、幕屋や神殿の構造と同じ3層構造である。

庭→聖所→至聖所

庭にあたるのが、スフィンクスからピラミッドのヘリまで。

聖所が、ピラミッドの中部。

至聖所が、ピラミッドの上部（区別されている）。

おそらくキャップストーンは契約の箱に相当するのだろう。

実は、神社も同じ。

境内→拝殿→本殿。

だから、本来神社とは、山のように本殿に向かって上昇する形になっている。

聖書において、山頂は神の隣在の場所である。

イエスは山に登って祈られた。つまり、至聖所に入られたということ。

山上の説教は、文字通り山の上から語られた。

つまり、契約の箱の二枚の板、律法を語られたということ。

人類の歴史も山の頂上を目指して進展している。

サタンは、イルミナティを通じて、異なる山、つまり、バビロンの山を目指すように誘導してきた。

しかし、そのような試みは挫折する。

バベルの塔（偽の山、偽の至聖所）は崩壊する。

人類は、本当の至聖所に入る。

だから、最終千年紀には、日本が中心にならなければならない。

50 投稿者: kusakabemanai

Date: 2011年7月12日(火) 午後7時44分

タイトル:

「この地震は何か変だ。非常に長い。だらだらと続く。それがわかるような映像があったから、地震が大きくなって止んで、大きくなって止んで、大きくなって止むのがわかる。」

[http://www.youtube.com/watch?v=y5hR6ELmnKY&feature=player\\_detailpage#t=727s](http://www.youtube.com/watch?v=y5hR6ELmnKY&feature=player_detailpage#t=727s)

震災前、5分間続くマグニチュード9.0の地震がオレゴン沖で発生すると予言。極端な話、三陸もオレゴン沖だが。

<http://www.youtube.com/watch?v=h2cxVuhy8eQ>

これは、明らかに人工地震。

424 投稿者: kusakabemanai

Date: 2011年11月20日(日) 午後6時41分

タイトル:

皇室と関係の深いある牧師先生によると、宮内庁はクリスチャン派と創価学会派の2つがあると聞きました。おそらく創価学会派がクリスチャンを追い出して、宮内庁を牛耳る計画なのだと思います。

雅子様を迎える際にも、強くその筋の人々が働いたのでしょうか。おそらく。

今のクリスチャンが反天皇なのは、福音派がフリーメイソンのキリスト教だから。

マッカーサーがフリーメイソンで、GHQがフリーメイソン。

フリーメイソンが戦後日本を作り、キリスト教を支配した。  
だから、天皇を毛嫌いする。

いってみれば、創価学会と中国、フリーメイソン、そして、福音派キリスト教はすべて反天皇です。

民族を撤廃して世界統一政府を作る。

こういう筋書きの中にいますから。

われわれの敵は、おおもとで支配するサバタイ・フランキスト派のユダヤ教徒です。

創価学会とか中国とかフリーメイソンのアメリカ人、福音派のクリスチャンなどは、すべて単なる「道具」です。

サタンの組織の基本型は、「獣に乗る大淫婦」。

つまり、異邦人という獣に乗って獣を操るユダヤ人。

このユダヤ人の計画とは、自らがメシアになること。

つまり、世界の王として君臨すること。

このユダヤ人の上には、サタンがいる。

サタンの野望とは、第2のバベルの塔建設。

サバタイ・フランキスト派のユダヤ人を利用して世界政府を作らせて、そこから独裁的な権力をふるうこと。

そして、キリスト教を撲滅し、神の国をこの地上から抹殺すること。

そして、最後には地球を絶滅し、被造物を破壊すること。

これこそが、サタンの目的であり、そのために、ロックフェラーやロスチャイルドが選ばれ、世界で陰謀をめぐらしている。

しかし、こういう計画がうまく行くわけがない。

なぜならば、イエス・キリストは、2000年前に十字架にかかり、死に勝利され、復活されたから。

人類最大の敵である死に勝利された以上、他のすべての敵にすでに勝利された。

神はイエス・キリストにおいて全世界を聖められ、全被造物はすでにイエス・キリストの主権のもとにおかれている。

「私はすでに世に勝った」とイエスは言われたが、この「勝った」という言葉は、「征服する」という言葉が使われているので、正確に訳すると、「私はすでに世を征服した」という意味。しかも、完了形が使われている。完了形は、「過去の出来事が今も続いていることを強調する」ので、「私は余を征服した。そして、今も征服している」という意味になる。

イエス・キリストは、2000年前に世界の王になり、今も王であられる。

これが、聖書の主張です。

だから、陰謀は絶対に成就しない。

イエス・キリストの主権はすでに確立されているので、悪魔は滅亡する運命にあります。

私たちは、その悪魔の国の滅亡のために働き、祈り、神の国を拡大するために命を与えられた。

だから、それに没頭すべきです。

486 投稿者: kusakabemanai

Date: 2011年12月17日(土) 午後5時37分

タイトル:

「そんなイルミナティ、イルミナティって言うけど、本当にそんなものがわれわれの生活を支配しているのですか？」

という質問をする人がいるかもしれない。

証拠は、「あなたは啓蒙主義についてどう教わりましたか。」と聞けばすぐに出る。

啓蒙主義からフランス革命に至る流れ、そして、ロシア革命をどう評価するか。

今の学校教育を受けていれば、「肯定的に評価します」と返ってくるだろう。

なぜならば、学校がそう教えているから。

啓蒙主義とは、英語で enlightenment である。

「光を与える」ことである。



「じゃあ、何の光を？」

ルシファーの光だ。

ルシファーとはラテン語で「光を持つ者」という意味だ。

<http://www.youtube.com/watch?v=qwnYTOP2aro>

サタンは「光を持つ者」として現れる。

「サタンは御使いに偽装する」と聖書にあるとおりだ。

「イルミナティ」という言葉は、「illumine」という語根から派生した。この illumine は「光を与える」とか「光に照らされた人 (one who is enlightened)」という意味である。

それゆえ啓蒙主義とイルミナティは密接に関係しており、啓蒙主義の運動であるフランス革命とロシア革命はイルミナティと関係している。

[http://tak0719.web.infoseek.co.jp/qanda3/The\\_Illuminati\\_Agenda.htm](http://tak0719.web.infoseek.co.jp/qanda3/The_Illuminati_Agenda.htm)

われわれは学校において、「フランス革命によって古い体制は破壊され、新しい体制が生まれた。王侯貴族の圧政から人々は解放され自由になった」と教えられた。

ロシア革命についても、「ロマノフ王朝の圧政と搾取から労働者は解放され、自分の政府を持つことに成功した」と教えられた。

学校の教師は、ほとんど啓蒙思想の持ち主であり、それゆえ、イルミナティなのである。

われわれの常識は、イルミナティによって形成されてきた。

だから、カダフィが殺されたときも、フセインが殺されたときも、われわれは好意的に評価したのである。

太平洋戦争についてアメリカ人はなんと教えられているか。

「圧政により人々を苦しめていた天皇から日本人を救ってあげた」である。

マッカーサーは、啓蒙専制君主として登場した。

イルミナティが行う変革とは、下のような図式で一貫している。

=====

しいたげる皇帝・王侯・貴族 vs しいたげられた人々

アメリカが「しいたげられた人々」の側に立って「しいたげる皇帝・王侯・貴族」を退治した。

=====

イルミナティの本当の狙いは、国民国家の解体である。

この目的を達成する上で邪魔なのが、皇帝・王侯・貴族である。

だいたいにおいて、皇帝・王侯・貴族は国民から親しまれているものだ。

天皇陛下にしろ、ロマノフ家にしろ、人々の憧れの的だった。

人々は、民族の象徴としての王家を敬愛していた。

しかし、このような尊敬を集める王家の存在は、国家解体にとっては大きな邪魔である。

だから、イルミナティが支配するようになると、ロマノフ家は皆殺し、天皇家も縮小された。

われわれの常識は、王制よりも共和制のほうがいいである。

イルミナティに洗脳されたからだ。

共和制に移行すると、人々は民族の統合の象徴を王以外に求める。

それは、旗や憲法などの象徴である。

しかし、血の部分が少なく、理念的になるので、結束は国民国家よりも弱い。

アメリカは国をまとめるために宣誓させ、教育を通じてものすごい努力をしている。

だから、震災において日本人が互いに助け合う姿を見て、羨望を抱くのである。

戦後、イルミナティは、日本人に愛国心を持たせないように努力してきた。

日教組を通じて、自虐史観を植え付けてきた。

しかし、日本については失敗したようだ。

たしかに人口は減ったし、国防意識は低下したが、しかし、日本人は日本人としての意識を強く持っている。

ロシア人も同じだ。

イルミナティは、民族を解体し、国民国家を解体し、すべてを世界政府に依存させたいのである。

最終的にすべての人々がルシファーに頼り、ルシファーを礼拝するように導きたいのである。

日本国憲法とは、このために作られた憲法であり、日本人を世界市民に変えるための方法なのである。

教育から憲法からすべてがイルミナティの世界政府に向けて動いているというのが現状である。

クリスチャンを結びつける絆であるキリストの契約については、その破壊活動はリバイバル運動を通じて起きた。リバイバル運動を通じて、教会を中心としたクリスチャンの有機的な社会が崩壊した。

人々は熱狂の中で昔の教会の絆を失った。

人々を結びつけるために残ったのは、フリーメイソンなどの友愛会である。

アメリカにおいても、日本においても、教会や家、国家などの人々を互いに結びつける絆はイルミナティの体制のもとではことごとく破壊されるのである。

881 投稿者: たればんだ

Date: 2013年10月5日(土) 午後10時10分

タイトル:

「私たちの戦いの武器は、肉の物ではなく、神の御前で、要塞をも破るほどに力のあるものです。」(第2コリント10:4)

敵の要塞がことごとく粉碎され、悪霊が乗り移った豚は崖から湖へ駆け落ちて一網打尽となり、悪霊どもは一匹残らず底知れぬところ、地獄の火の中へ叩き落とされるように祈りましょう！

51 投稿者: kusakabemanai

Date: 2011年7月12日(火) 午後7時51分

タイトル: 人工地震であったことがよくわかります

<http://www.youtube.com/watch?v=UYDQj5vUnaM&feature=autoplay&list=PL015A7E93CA6CC646&index=2&playnext=1>

これはぜひ見てください。

人工地震であったことがよくわかります。

52 投稿者: kusakabemanai

Date: 2011年7月12日(火) 午後10時35分

タイトル: 井上弘 TBS 社長が実際に発言した日本乗っ取り宣言

井上弘 TBS 社長が実際に発言した、日本乗っ取り宣言です。

「テレビは洗脳装置。嘘でも放送しちゃえばそれが真実」(1998年 TBS 副社長時代)

「社会を支配しているのはテレビ。これからは私が日本を支配するわけです」(2002年社長就任時)

「日本人はバカばかりだから、我々テレビ人が指導監督してやっとなんです」(2003年)

「NHK 受信料を値上げして、その一部を民放にも分配するべき」(2005年)

「通告と一緒に弾が来た」(2007年4月東京新聞) ←株主を暴力団呼ばわり

入社式新人に対してなされた発言。

『君たちは選ばれた人間だ。君たちは報道によって世の中を動かす側の人間。対して一般国民は我々の情報によって動かされる人間だ。日本は選ばれた人間である我々によって白にも黒にもなる』

<http://ameblo.jp/individualzy/entry-10295143086.html>

もしこれが本当ならば、マスコミの真実を中立に報道する使命を忘れた暴言。刑事告訴もの。

しかも、客に対する傲慢。客を馬鹿にするような店は絶対繁栄しない。

53 投稿者: kusakabemanai

Date: 2011年7月12日(火) 午後10時49分

タイトル: 地軸がずれてきている？

<http://oka-jp.seesaa.net/article/214289181.html>

ポール・シフトが起こりつつあるのでしょうか。

明らかに千年単位の大変動が迫りつつあります。

7月15日に米国が金銀売買停止発動の後、デフォルトやれば、経済的なポール・シフトが起きます。

おそらく金は6000円くらいになるのではないのでしょうか。

戦争を起こして全部めちゃくちゃにしようとしている連中がいます。

そういうことがないように祈りましょう。

54 投稿者: kusakabemanai

Date: 2011年7月12日(火) 午後11時31分

タイトル: GHQか? 首相の任命権を持つ傲慢な米国

◆首相官邸に詳しい筋の情報によると、菅直人首相が最近、駐日米大使館内「日本管理委員会」の対日工作担当者であるマイケル・ジョナサン・グリーン戦略国際問題研究所日本部長に、こう要請したという。

「米国には、資金提供もするし、東日本大地震の復旧復興事業には、米国企業も参加してもらいたい。9月上旬の日米首脳会談の後、11月ごろには訪中もしたいので、もうちょっと長く政権を担当させて欲しい」

菅直人首相の恩師・市川房枝元参院議員直伝の「尺取虫」戦法である。これに対して、マイケル・グリーンは、「OK、気の済むまでやってくれ」と快諾した。米国の要求は、何でも聞いてくれる菅直人首相のことを、「使い勝手のいい首相」と重宝がっているのだ。マイケル・グリーンの上司であるリチャード・アーミテージ元米国務副長官（米CIA軍事部門資金担当の大ボス）は6月20日～23日、戦略国際問題研究所が呼びかけた米経済人を引き連れて訪日して、菅直人首相に「行けるところまで政権を担当して行ってくれ。東日本大地震の復旧復興事業について、米国は何でも協力するから、遠慮せずに言ってくれ」と力強い言葉を伝えている。ついでに、「仙谷由人代表代行と枝野幸男官房長官は、切れ。極左政治家は、困る」と強く要請したという。

<http://news.livedoor.com/article/detail/5698887/>

日本国民は怒れ。

55 投稿者: kusakabemanai

Date: 2011年7月13日(水) 午前4時17分

タイトル: 急速に進む米国のナチス化

ジョン・マケインとジョー・リーバーマンが作り、先週議会によって「ひそかに」提案された法案が通れば、米国政府は、告訴や裁判なしでテロ容疑者を収容所に入れ、無制限に拘束する権利を持つことになるだろう。

また、情報を得るために尋問する権利をも持つことになるだろう。

<http://www.youtube.com/watch?v=kEofy7fsIGk>

これが通ると、911事件を追及するグループとかがどんどん逮捕されるでしょう。

何もしていなければ助かるかというところではない。

彼らの最終目的は、人減らし。5億から20億に減らす計画。

今週ボヘミアン・グローブで秘密の会合が開かれる。

グローバリストは、おそらく今後の計画について話し合うだろう。

まず、米国の経済破たんが今月か来月に起きる。

暴動に乗じて戒厳令を敷き、市民活動家らを逮捕。一気にナチス化に持っていくと思われる。

56 投稿者: kusakabemanai

Date: 2011年7月13日(水) 午前4時45分

タイトル: いのちにはいのち

リンゼイさん殺害事件に無期懲役判決:

被害者の人数が一人だから、無期懲役?

この国では、犯罪者のほうがリスクが低い。

「いのちにはいのち」。

一人であろうが多数であろうが同じ。

神は、罪に応じてそれを埋めあわせるだけの償いをさせなさいと人間社会に求めておられる。

被害者が1万円を盗まれたら、泥棒に1万円を返させる。

被害者が命を奪われたら、殺人者に命で償わせる。

バランスが崩れる判決は、社会正義を崩す悪い判決である。

人間の浅知恵に頼るから、社会が墮落し、亡国に至るのだ。

いつまで悟らないのだろうか!

57 投稿者: kusakabemanai

Date: 2011年7月13日(水) 午前4時51分

タイトル: いのちにはいのち (訂正)

判決ではなく、求刑でした。

58 投稿者: kusakabemanai

Date: 2011年7月14日(木) 午後11時29分

タイトル: ミレニアムの文章を読まれる際のご注意

ミレニアムの記事の読者のみなさまにご注意いただきたいのは、これらの記事は霊的なものであるということです。

すべての文章はその書き手の霊とそれに働く霊の影響を受けているので、霊的なものなのですが、ミレニアムの記事は従来にないきわめて斬新なものですから、特に霊的な力が強く働きます。

これまでのほとんどすべての論説や思考方法は、サタンの思考法によって味付けされてきました。

世界の教育や思想、大学、学界を支配してきた進化論や無神論、カント哲学などは、悪霊の影響を受けており、それゆえ、ミレニアムの聖書に立った思考方法は抵抗があるかもしれません。

しかし、ちゃんと読まれるならば、正しいことが書かれていると理解していただければと思います。

ミレニアムが提示しているものは、サタンの急所を鋭く突いており、ほぼこれまで2000年間、これほどまでにストレートに問題提起をした議論はなかったのではないかとと思われるほどなので、サタンの側でも非常に狼狽しているでしょう。

サタンは、読者の心を自陣に引き戻そうと強く働くでしょう。

それゆえ、不安や様々な精神のトラブルに巻き込まれるかもしれません。

それまで学校などで提示されてきた土台が崩壊するほどの大変革なので、おそらく大地震に相当するような変化が霊的にあるでしょう。

しかし、このような変化は必要であり、私たちは霊的な嵐に遭遇する必要があります。

なぜならば、それまで築き上げられた秩序が、サタンの秩序であり、それゆえ、最後には滅びに導くものであるからです。

神の栄光と真理、永遠の命に導く思考体系を築き上げるには、そのような古い秩序は崩壊しなければなりません。

土台が崩壊した後に、きちんとした土台を据える必要があります。

その土台とは、人間の意見ではありません。

聖書だけです。

聖書だけを土台とするのです。

ですから、人間の言葉を信用しないでください。

人間が何を言っても、「聖書にこう書いてある」とイエスのようにサタンを撃退してください。

これ以外に、精神的攻撃を生き抜くことは不可能です。

すでに多くの犠牲者が出てしまいました。

こちらに敵対する人々は、不思議なことが起きて、職業的生命や評判を失いました。

疑う人は、精神的な攻撃を受けて治療を受ける状況になりました。

妨害する人々に口には出せない結果が訪れました。

そういうことが不思議なくらいに起きるのです。

これは誇張でもなんでもありません。

このサイトは、霊的な戦いの最前線であり、扱っている問題がきわめて重大なため、このサイトにかかわることは、霊的な嵐の中に巻き込まれることであることを覚悟していただきたい。

とにかく、不安などが起きたら、御言葉を何度も唱え、御名を唱え、信仰にしがみつき、ほかのいかなる声にも耳を傾けないでいただきたい。

御言葉以外にはまったく解決はありません。

**59 投稿者: JUNICHI OSUMI**

Date: 2011年7月14日(木) 午後7時55分

タイトル: 元訳聖書が読めるサイトがあります。

<http://www.holybiblefoundation.org/home/japanese-bible>

1895 Yokohama とありますから明治元訳ですね。

細分された pdf ファイルで、ダウンロードしてから 90° 回転させなければなりません。



んが。

御参考までに。

なお、ニュースソースは、G.Riplinger のニュースレターです。

--

大角淳一 (JUNICHI OSUMI)

mail : elshadday@s...

60 投稿者: kusakabemanai

Date: 2011 年 7 月 15 日(金) 午後 2 時 16 分

タイトル: Re: 元訳聖書が読めるサイトがあります。

貴重な情報ありがとうございました。

--- In millnm@y..., JUNICHI OSUMI wrote:

> <http://www.holybiblefoundation.org/home/japanese-bible>

> 1895 Yokohama とありますから明治元訳ですね。

> 細分された pdf ファイルで、ダウンロードしてから 90° 回転させなければなりません

> んが。

> 御参考までに。

> なお、ニュースソースは、G.Riplinger のニュースレターです。

>

> --

> 大角淳一 (JUNICHI OSUMI)

> mail : elshadday@s...

投稿者: kusakabemanai

Date: 2011 年 7 月 16 日(土) 午前 2 時 10 分

タイトル: 心を管理せよ

原発事故で亡くなった人の総数は 60 人だと聞いた。

放射線を恐れて産業が停滞したり、自殺者が出るならば、知識がかえって邪魔になる。

知らないほうがよかった。

知識は、有効利用のためにある。自分や世の中がよくなるために知識はある。

その知識が自分を殺す、落ち込ませるならば、有害無益だ。

このように知識は、自分の管理対象であり、自分は知識の上にまたがってそれを制御しなければならない。

だから、「知識がなくてもいい」というわけではなく、「知識に振り回されるな」ということだ。

自分を不安にしたり、病気にしたりする知識があるならば、それは、自分が振り回されて、統御できない状態だ。

ロデオで振り回されている人のように自分は知識によってコントロールされている。

こういう状態はクリスチャン的ではない。クリスチャンは、すべてを御言葉によってコントロールすべきだ。

罪悪感は一サタンに利用される。

過去の罪を思い出させて、落ち込ませる。

何度も何度も思い出しては落ち込ませ、ついに病気にするならば、それは、サタンによって知識が利用されている。

悔い改めは1度でいい。

1度悔い改めたら、あとは忘れることだ。

自分の感情、知性、理性、知識、あらゆるものを管理し、制御し、御言葉にしたがって運営すべきである。

聖書に「何も思い煩うな」という命令がある。

「何も」である。

だから、思い煩いがあるならば、自分をコントロールできていないということだ。

ロデオと同じように、自分が振り回されないようになるためには、訓練が必要だ。

何度も何度もチャレンジして、心の筋肉を鍛えて、統御できるようになるべきだ。

62 投稿者: kusakabemanai

Date: 2011年7月16日(土) 午後1時33分

タイトル: このとおりになってもらいたいものである

Paul A Drockton M.A.なる人物が興味深いことを書いていたので、ご紹介する。

=====

昨晚、私が Illuminati にこのウェブサイト(リンク)上で昨日公表した要求書について祈っているときに、私は神に「彼らは神の求めに従うでしょうか。」と尋ねた。

答えは、「彼らはあまりにも傲慢で、愚かで、邪悪であるため、わたしや、わたしのしもべの言うことを聞けない」であった。

神は私に、「わたしはこの世における彼らの存在を消し始めるだろう。そして、彼らに代わる人々が（現れ）、物事を理解し、わたしが命じたとおりに行うようになるだろう」と言われた。

その後、私は Illuminati のアンタッチャブルたちの長いリストが、人の手によらず、神の手によって降りてくるのを見た。

神は私にこのように言われた。「以下の人々は、わたしの命と他の多くの正しい男女の命を奪おうとした。彼らは、自らに割り当てられた正義のコップを満たし、あふれるばかりになったので、わたしは今、彼らから、（自らの行ったことに対する）代償を完全に支払うことを求める」。

1. ヘンリー・キッシンジャー
2. デイビッド・ロックフェラー
3. ロスチャイルド王朝のリーダー
4. ウィリアム・ジェファーソン・クリントン
5. ヒラリー・クリントン
6. ボイド・K・パッカー
7. オーリン・ハッチ
8. ジョン・ハンツマン・シニア
9. スペンサー・エクレス
10. ジョン・ハンツマン・ジュニア
11. ドナルド・オールダム
12. ビル・マリオット
13. グリーンスパン
14. エリザベス女王
15. ビルダーバーグのリーダーたち
16. ラッセル・M・ネルソン
17. クエンティン・L・クック
18. ゲーリー・ハーバート
19. マーク・シュルトレフ
20. ベアトリックス女王
21. ベネディクト法王
22. 外交問題評議会のリーダーたち
23. ウォレス・ヒリヤード

これは、あくまでもビジョンであることをはっきりと申し上げたい。

私は現在も、未来においても、敵に対して小指一本さえ振り上げることを望んでいない。

これらの男女を傷つけようとするどのような人も破滅し、等しく呪われるであろう。

これは神の仕事であり、神は、私を含めて、他のいかなる人の助けも必要とされない。

私達は、ゆったり座って、神にやっていただくのを待つべきだ。

私は、神の命令でこれを警告として発表した。その警告とは「わたしはわたし自身に属するものを取り返す。たとえ、私に謀反を働くあらゆる悪人を破滅させなければならないとしても」である。

問題は、彼らの後継者が神の御心に従うだろうか、それとも、彼らも神の怒りを受けるようになるのだろうか、ということである。

<http://www.moneyteachers.org/Illuminati+Vision.htm>

=====

このとおりになってもらいたいものである。

63 投稿者: kusakabemanai

Date: 2011年7月16日(土) 午後2時49分

タイトル: これで謎が解けるでしょう

<http://www.youtube.com/watch?v=OY03z1CIgFw&feature=autoplay&list=PLAFB75B857C555C8F&index=2&playnext=1#t=777s>

このリチャード・コシミズ氏の講演はきわめて重要です。

=====

江沢民の息子がブッシュと共同で会社を経営している。

極東で大戦争を起こすために、中国を孤立させ、中国を世界の悪者にする必要があった。

江沢民がその役を買って、法輪功を弾圧した。

これで、中国に人権蹂躪の汚名が着せられた。

=====

なんと、太平洋戦争における日本に対する仕掛けと同じ。

日本を戦争させるために、日本に汚名を着せるようなことをさせた。

石原莞爾や笹川良一や児玉清に中国を侵略させ、辻政信にバターンで捕虜を虐待させ、石井四郎に 731 をさせた。

さんざん悪事を働かせ、日本の悪名をとどろかせて、米国が懲罰に乗り出す。

原爆を落として、日本占領。

石原らは、無罪放免。

裁かれたのは、まったく関係のない人々。

これは、日露戦争のときにステッセルを使ってやっている。

革命を起こすために祖国を裏切らせた。

NHK が特集で山形との密約を報道した。

やり方が一致しているでしょう？

考えてみてほしい。

地下鉄サリン。サリンを空中散布？日本を武力革命で転覆？

こんなこと日本人が考えますか？

911。飛行機で WTC に突っ込む。

ハリウッドの映画と似ていませんか？

ハリウッドを支配しているのも、WTC の経営者もユダヤ人。

南京大虐殺記念博物館は、社会党の田辺誠が中国に作らせた。総評の金 6000 万円を持って行って。

共産主義者は、イルミナティの走狗。

祖国を裏切るようなことをさせ、イルミナティに祖国を支配してもらうために活動している。

これで謎が解けるでしょう。

64 投稿者: kusakabemanai

Date: 2011年7月17日(日) 午前4時54分

タイトル: 世の光として神の道を歩もう

(1)

今のキリスト教に力がないのは、神学が間違っているからである。

復活においてキリストは死に勝利された。

死は、最後の敵（1 コリント 15・26）と呼ばれている。

最後の敵が打ち負かされたのであれば、ほかのすべての敵は打ち負かされている。

キリストは万物に対して勝利された。

そのキリストの力を受けてわれわれも勝利する。

「なぜなら、神によって生まれた者はみな、世に勝つからです。私たちの信仰、これこそ、世に打ち勝った勝利です。

世に勝つ者とはだれでしょう。イエスを神の御子と信じる者ではありませんか。」（1 ヨハネ 5・4-5）

こういった単純な信仰をどうして今の教会は持てなくなったのか。

われわれは、祈って行動すれば勝利する。

もちろん、執拗さが必要である。

粘り強さがないとだめだ。

すぐあきらめるような人は信仰の人ではない。

とにかくサタンをこの地上から追い出して、義と愛と真理が支配する世界に変えることを望み、祈って行動するならば、必ずいつか実現する。

(2)

日本の古典は、創世記とそっくりだ。

造化三神が現れ、一人の神となる。

イザナギとイザナミに支配を象徴する剣が与えられる。

木の周りで女性が先走ったことをしたために、失敗。

暴れる若者スサノオは高天原を追放される。

しかし、出雲で竜退治する。

聖書のいろんな箇所が断片的に残っている。

もともと、しっかりとした聖書があったのだろう。

しかし、何らかの理由により聖典を失ってしまった。

もしかして迫害があったかもしれない。

しかし、秦氏が、帽子をかぶり、ビンの毛を伸ばし、衣服の四隅に房をつけた格好をしていたことは、埴輪から明らか。

つまり、彼らはユダヤ人だった。

おそらくクリスチャンのユダヤ人だろう。

なぜならば、出身地である弓月国はキリスト教国だったから。

日本人の DNA には、このクリスチャンの部分が入っていると思う。

そのような気がしてならない。

だから、われわれはこの国をあきらめないで、神のために役立つ国になるように祈ろう。

(3)

板垣英憲氏によると、財務省が管理している埋蔵金が 5 京円あるという。

「何とも耳を疑うような話だが、日本銀行筋の関係者が、内々に打ち明けた情報によると、わが国の財務省が管理している「埋蔵金は、5 京円規模だ」という。「兆」ではない、その上の桁の「京」である。」

<http://blog.goo.ne.jp/itagaki-eiken/e/a31adb974ea4ba875d1ff36dfcbe766e>

たしかに黄金の国であるから、それくらいあるかもしれない。

もしそれだけ本当にあるならば、税金はゼロにできる。

国民は仕事をしなくても利子で生活できる。

全部、妨害している人間がいる。

国民がどれだけ働いても楽にならないように仕組んでいる人間が。

それはサタンに取りつかれた人だ。

今の消費税アップ政策は、デイビッド・ロックフェラーに上納するためだという。

この 96 歳のおじいさん、本当に人を不幸にするために一生を捧げて、お気の毒としか言いようがない。

サタンに魂を売って、永遠の地獄をまぬかれることはありえない。

われわれは、絶対にサタンに力を借りることをやめよう。

神に信頼して求めていけば、必ず活路が開ける。

道が開けるまで暗中模索するかもしれないが、必ず一つの光が輝くだろう。

その道が見えたら、迷わずに進め。

神が導かれた道は間違いがない。

世界を祝福する道である。

聖書に基づく人以外に正しい道を人々に示すことはできない。

世の光としてわれわれは神の道を歩もう。

65 投稿者: kusakabemanai

Date: 2011 年 7 月 17 日(日) 午後 5 時 12 分

タイトル: 主がなさることは不思議である

(1)

聖書と日本の神話とを混同してはならない。

聖書は靈感を受けた書物である。

だから、語句の一つ一つ、文法の一つ一つに神の細心の配慮がある。



しかし、日本神話はそうではない。日本神話は、重大な教えの周りに様々な変な話がちりばめられている。

だから、互いに齟齬や矛盾、論理的不一致があるとしても気にしてはならない。

作者は、玉石混交のなかから玉を選びだす作業を求めているのだ。

日本を八百万の神の国と見るすべての人々は、玉と石の石のほうを選んだ人である。

日本の思想は、陰陽で成立しており、陽の部分は多神教だが、陰の部分は一神教である。一神教といっても、イスラムやフリーメイソンのようなユニテリアン（一位一神教）ではなく、三位一神教である。

つまり、聖書と同じ神である。

籠神社の神主が明かしたとおりである。

日本神話では、神と人間とが不可分になって記されているので、われわれは幻惑される。

しかし、真実は、玉をえり分ける人だけに示される。

聖書のたとえ話のように。

(2)

天皇の王朝は、ユダヤ王朝である。

秦氏と天皇はいっしょにやってきたからである。

そして、出雲王朝は大和王朝と同じ信仰だということで一緒になった。

紀元前にやってきてユダヤ王国を築いていた徐福の子孫たち（物部氏）は、天皇に服従した。

ある時まで、日本はユダヤ系キリスト教だった。

そのあとに、仏教やら呪術やらいろんな要素が混じっているが、それも神の計画のうちである。

時が来るまで隠されてきた。

世界が気づくのが遅れるためだ。

こうして真実はカムフラージュされながら守られてきた。

(3)

石井議員が特別会計を暴いて殺された。

日本には2つの会計があり、正規の一般会計とは別にその10倍の規模の特別会計がある。

そこから資金がだだ漏れしていたとってきた。

私もそう思ってきた。

しかし、埋蔵金5京円あると聞いて、もしかして特別会計からユダヤに流れていたのではなく、ため込んでいたのか？と考えはじめた。

もしかして、神が日本を世界のリーダーにするために、残しておかれたのかもしれない。

今、イルミナティが埋蔵金を狙っているという話も流れている。

日本人が真の神に立ち返るように祈ろう。

主がなさることは不思議である。

66 投稿者: kusakabemanai

Date: 2011年7月17日(日) 午後9時35分

タイトル: 消費社会は悪か？

あるマレーシアの新進の伝道者が紹介されている。

<—世界中の人々が終わりの日のことについて聖書に書かれてあるように、自己中心的になり、隣人を愛さないようになってしまったため、今日あるような消費社会が生じ、自分だけを喜ばせるようになってしまいました。  
>

<http://www.christiantoday.co.jp/view-3289.html>

ここには、いくつか現代の伝道者によく見られる欠陥神学がある。

1.

「終わりの日」とあるが、今が終わりの日である証拠は何か。

「終わりの日には困難な時代がやって来ることをよく承知しておきなさい。そのときに人々は、自分を愛する者、金を愛する者、大言壮語する者、不遜な者、神をけがす者、両親に従わない者、感謝することを知らない者、汚れた者になり、

情け知らずの者、和解しない者、そしる者、節制のない者、粗暴な者、善を好まない者になり、裏切る者、向こう見ずな者、慢心する者、神よりも快樂を愛する者になり、見えるところは敬虔であっても、その実を否定する者になるからです。こういう人々を避けなさい。」(2テモテ3・1-5)

この終わりの日はいつ来るとパウロは言っているだろうか。

テモテの生きている間である。

なぜか？

「書いても無駄なことを手紙で書かないから」である。

パウロはここでテモテに向けて手紙を書き、警告している。

ということは、「この警告は、あなたの時代に起こることですよ」と暗示しているのである。

もし、パウロの予測が外れた場合は、聖書に誤謬があるということになる。

だから、すべてこのパウロの言葉を現代の預言ととらえる人は、次のように述べていることになる。

「聖書では、テモテの時代に終わりの日が来ると述べているのに、来なかった。つまり、預言は外れた。聖書には誤謬がある」。

聖書は誤謬がないのであるから、われわれは、パウロの預言は成就したと見なければならない。

つまり、テモテへの警告はテモテの時代に成就したと。

だから、終わりの日とは、テモテの時代に来たのである。

2.

「自己中心的になり、隣人を愛さないようになってしまったため、今日あるような消費社会が生じ、自分だけを喜ばせるようになってしまいました」

今日の消費社会は、「自己中心」と「隣人愛の欠如」に原因し、「自分だけを喜ばせる」ことであるという。

どうして消費社会が、自己中心なのか。聖書のどこにそんなことが書いてあるのか。

逆に言うと、消費をやめることが、神の御心なのか。

消費をやめたら、それを作っているメーカーは倒産する。

そうしたら失業問題が生じる。食べていけなくなる。

ある著名なクリスチャンがこういった。

「私は、ある国に行って、ある食品を消費するのをやめました。なぜならば、その国の人々は、日本に最高品質のものを輸出するために働いているが、自分たちは二級品を消費しちたからです」と。

もし日本人がその最高級品を輸入することをやめれば、その人々は困るだろう。

われわれが消費していることによって、輸出している人々の雇用が守られているのだ。

「消費が悪」という考えは、共産主義の考えである。

クリスチャンは、聖書から学ぶことを止めてしまったので、共産主義から学ぶようになった。

今、若者のスキー離れが進んでいるので、長野とか群馬のスキー場が困っている。

われわれがスキー場に行って、リフトに乗り、旅館に泊まり、食事をし、消費することによって、そこで働くみんながハッピーになるのであれば、なぜスキー遊びをすることが悪なのか、自己中心なのか？

クリスチャンは清貧を貴ぶべきだ、というのは間違った思想である。

どんどんお金を稼いで、消費したらいい。

それによって、経済が活性化し、人々の生活が豊かになる。

技術革新も進んで、より快適な生活になる。

今のキリスト教思想は、反文明、反経済である。

これは、イルミナティの思想と通じている。

イルミナティは、革新を嫌う。

新しい技術を潰してきた。

人々が繁栄することをねたむ。

同じことをキリスト教がやってどうするのだろうか。

67 投稿者: kusakabemanai

Date: 2011年7月17日(日) 午後10時44分

タイトル: カルト化した教会の神学

～キリスト者として「終わりの日」に備えた生活スタイルの転換が必要～

私をもっとも重要であると信じていることは、オリーブ山でイエス・キリストが弟子たちに個人的に教えられた終わりの日に関する教え（マタイ24章）です。イエス様は群衆を前にしてではなく、弟子たちに個人的に世の終わりの前兆について具体的に教えられました。これらの前兆は、神を知らない人には理解することができません。しかしキリスト者にははっきりとわかることです。災害やききん、戦争、疫病、これらはイエス様がすぐに来られる兆候であると神様は聖書を通して諸教会に警告されておられます。ですから諸教会はこのような終わりの日に関する御言葉を真摯に受け入れて、終わりのときに備える教会の姿へと変わっていかねばなりません。>

(1)

マタイ24章の「災害やききん、戦争、疫病」の前兆の後に、イエスは、「まことに、あなたがたに告げます。これらのことが全部起こってしまうまでは、この時代は過ぎ去りません」（34節）と言われた。

「この時代」とは、「イエスと同時代」という意味である。

ここで、時代の限定がなされているわけであるから、前兆もその時代に起こったと考えなければならない。

もしそれらがイエスと同時代に起こらなかったというならば、イエスの預言は外れた、ということをも主張することになる。

だから、マタイ24章を用いて終末預言とする人々は、すべて偽預言者なのである。

聖書に厳密に忠実にならなければならない重大な使命を帯びている伝道者や牧師たちが、このように自分の勝手な読み込みを行っている。

非常に悪い時代だと言わなければならない。

(2)

「終わりのときに備える教会」としてこの伝道者は次のように述べる。

「キリスト者として私たちが「終わりの日」を自覚するならば、私たちの生活スタイルが変わらなければなりません。私たちは多くの人たちのように金銭崇拝のために時間を費やしてはいけません。これまで金銭崇拝に時間を費やす一方、神様に対してはあまり時間を費やすことができなかつた姿はないでしょうか。私たちの心を清く、心を神様に近づけて、「終わりの日」に備えて福音を宣べ伝え、教会を活性化させていかねばなりません。

私たちの生活スタイルと生活の優先事項が変わらなければなりません。なぜなら私たちキリスト者は聖書に書かれてある「終わりの日」が近づいているという御言葉が真実であるものと既に受け入れているのですから。キリスト者がまずそのような生活の見本を示していかなければならないでしょう。」

「金銭崇拜」は悪である。これに異論はない。

しかし、この金銭崇拜が「消費」を意味するという事ならば、間違いと言わねばならない。

この伝道者の神学の方法は、異端のそれと同じである。

すなわち、「終末が近い。消費を控えて、福音を伝え、教会を活性化するために時間を使いなさい」

ときどき教祖と信徒が普通の生活を控えて、白装束で教会に集まり、終末や再臨を待つカルト教団が紹介される。

終末を信仰の動機にするのはカルトである。

本当の信仰は、「地を従えよ」との神の命令を重視する。

地から逃げ出すのではなく、地を改革するために戦うのが本当のクリスチャンである。

消費社会を嫌うのではなく、科学技術の発展を阻害するのでもなく、世俗を嫌って隠遁するのでもなく、この世界をよりよい世界に変えるために「労働」することこそが、われわれの使命である。

反文明、反文化、反経済、反労働、反知識、反改革・・・

これらは、今の間違ったキリスト教の教えである。

これこそが教会から活力を奪っている元凶であることを自覚すべきである。

68 投稿者: kusakabemanai

Date: 2011年7月17日(日) 午後11時04分

タイトル: 強力な反進化論の証言

これは、強力な反進化論の証言です。

今中埼玉医大准教授の説明。

<http://www.christiantoday.co.jp/view-3297.html>

69 投稿者: kusakabemanai

Date: 2011年7月18日(月) 午後3時01分

タイトル: 西洋キリスト教の限界

Gary North の *Crossed Fingers* という著書の pdf を入手しました。

まだ数ページしか読んでいませんが、予想通り面白いことがたくさん書いてありました。

曰く：

シェーファーは、ヴァン・ティルとゴードン・クラークの両方に師事した。この二人の折衷的思考体系を組み立てたのだが、どちらかというと後者に近い。だから「信者と未信者には共通基盤がある」という立場に立つ。さらにシェーファーの終末論はプレミレ（患難後携挙）である。ヴァン・ティルのアミレ（歴史進展とともに悪も善も共に成長して拮抗する）をきいているからよけいに確信をもった。だから彼は「それでは如何に生きるべきか？」を問いかけて、結局答えが出せなかった。そして、彼はカルヴィニスト、しかも長老派の出身でありながら、著作の中でそれをおくびにも出さなかった。結局「知的分裂病」の極みであったのだ。だから。彼の息子のフランキーが、父親の著作を映画化しながら、自身はプロテスタントから東方正教会に改宗などということを行なっても、不思議でも何でも無いのだ・・・

この章の後に、ロックフェラー・コネクションの影響、というのがありますが、まだ読めていません。

これを読みながら、*Puritan Board* を覗いてみたら、結局今の“*Puritan*”たちは、「ヴァン・ティルもクラークも読んだけれども、自分（たち）はクラークに賛同する。バーンセンはクラークを批判したけれども、バーンセンのほうが「わかっていない」のだ」という意見が大勢のようですね。

またいつもの繰り返しになってしまいますが、不徹底。未信者と共通の基盤？自然法への信頼？

ノースの言う通り、アルミニアン神学とカトリック神学に侵食されて、アメリカのカルヴィニズムは「骨抜き」になってしまったのですね。

「この世」に未練があるのかしら？・・・塩の柱になってしまうぞ！

伝道のためなら、「妥協」する？「うけ」を狙う？・・・テレビの芸人のように消えてしまうぞ！

な一るほど、「改革派出身」と自慢げに自称する奥山、ウェストミンスター出身の山下・清水あたりは、この「不徹底/分裂病」神学を身につけているわけだ。

（上欄：敬称略）

どうやら、

ロックフェラーの手下どもがアメリカの改革派・長老派に侵入した

統計データを誤用

統計データを意図的に誤用して、地方の小規模教会や、その所属教団に危機感を植え付けた

ロックフェラーは「何でもあり」の「エキュメニズム」で教会を「統一」しようと企んでいた

地方の教会には、「言うことをいけば、こんなに恵まれた設備を提供しよう」

改革派・長老派には、「アルミニアンやカリスマ・ペンテコステ、ルーテルやカトリックはこんなに成長しているのに、諸君は・・・」という数字をつきつけた

さらにキリスト教教理の根本の一つである「地獄の教理」を否定させることに成功した（主にリベラルや社会派にこれをやらせて、改革派・長老派の教職が一気になびいた）

.....

ということのようです。

だから、ウェストミンスターなんて、もう屋台骨ボロボロで、カルヴィニストじゃなくなっても不思議ではないのだそうですよ。

興味深いアップありがとうございます。

クラークは後年ヴァン・ティルの立場になったと聞いています。

ヴァン・ティルは無千年王国論者だとゲイリー・ノースは言うが、著作を読むとポスト・ミレとしか思えません。ただ、ヴァン・ティル自身、混乱があったのではと思います。

フランキーは、何度も自分の立場をコロコロ変える変節漢で、人間的に信用できない。

ロックフェラーとのつながりがあるというのは当たっているかもしれませんね。

白人は、自然法から離れることができないのでしょうかね。

西洋キリスト教の限界でしょう。

日本のリフォームドの限界も自然法にあり。だから、進化論などから離れることができない。

聖書がタブーの書物で、一切人間が勝手に変えることを許されていないという恐れがない。

教会成長学がロックフェラーの操作である可能性はあるかもしれませんね。

70 投稿者: kusakabemanai

Date: 2011年7月20日(水) 午前6時46分

タイトル: 全焼のいけにえの火を消すな

選択できる問題と、選択できない問題がある。

選択できる問題とは、「A 定食と B 定食のどちらを食べようか」のような問題。善悪が伴わない。

選択できない問題とは、「聖書では六日で世界は創造されたと言われているがそれを信じるべきかどうか」というような問題。

聖書が、われわれにとって最高権威であれば、それは問答無用に信じる以外にはないのだ。

「信じない」という選択肢はない。人間が神のしもべとして創造された以上、それに逆らうことは、永遠の滅びを意味する。

「なぜなら、もしあなたの口でイエスを主と告白し、あなたの心で神はイエスを死者の中からよみがえらせてく



ださったと信じるなら、あなたは救われるからです。」(ローマ 10・9)

イエスを主と告白しない人は救われない。

主とは何か？

「自分の上において、自分に対して全権を所有する者」である。

つまり、神である。

われわれは、被造物であるから、創造者に対して全的献身をするのは当然のことだ。

「神様、わたしはこの点だけはあなたに捧げたくありません。」

というような選択はできない。

旧約において神の民の礼拝の前提は「全焼のいけにえを焼き続ける」ことであった。

「アロンとその子らに命じて言え。全焼のいけにえのおしえは次のとおりである。全焼のいけにえそのものは、一晚中朝まで、祭壇の上の炉床にあるようにし、祭壇の火はそこで燃え続けさせなければならない。祭司は亜麻布の衣を着なさい。また亜麻布のももひきをその身にはかななければならない。そして、祭壇の上で火が焼き尽くした全焼のいけにえの脂肪の灰を取り出し、祭壇のそばに置きなさい。祭司はその装束を脱ぎ、別の装束を着けて、脂肪の灰を宿営の外のきよい所に持ち出ささい。祭壇の火はそのまま燃え続けさせ、それを消してはならない。かえって、祭司は朝ごとに、その上にたきぎをくべ、その上に全焼のいけにえを整え、和解のいけにえの脂肪をその上で焼いて煙にしなさい。火は絶えず祭壇の上で燃え続けさせなければならない。消してはならない。」(レビ記 6・9-13)

全焼のいけにえは、誰も食べることができなかった。それは、すべてを神にささげて煙にするためのいけにえである。そして、常に四六時中ささげなければならなかった。

つまり、全焼のいけにえは、部分的にも時間的にも人間が手に入れる余地のないものだった。

クリスチャンは、自分を「生ける供え物」として神にささげなければならない。

「そういうわけですから、兄弟たち。私は、神のあわれみのゆえに、あなたがたにお願いします。あなたがたのからだを、神に受け入れられる、聖い、生きた供え物としてささげなさい。それこそ、あなたがたの霊的な礼拝です。」(ローマ 12・1)

四六時中、自分のあらゆる部分を全部、焼いて煙にせよ。

つまり、クリスチャンは全部が神の所有であるということだ。

だから、われわれが神を選ぶのではなく、神がわれわれを選ぶのである。

神がご自身の啓示の書物として聖書を与えられたのであれば、それをあたかも自分のもののように勝手に解釈してはならない。

しかし、あまりにも傲慢になった人間は、聖書を切り刻むようになった。「この箇所は受け入れられるが、この箇所は後代の教会人による加筆だろう」とか。

そんな聖書がめちゃくちゃになるようなことを神が許されるだろうか。

神はご自身の御心が正しく伝わるように聖書を保護された。

聖書信仰とは、このように聖典が間違いなく伝えられてきたことをも信じるのである。

なぜならば、神は人間を全的に所有しておられるからだ。

神は人間を所有し、人間を思いのままに用いられることを望んでおられるので、聖書が間違っただけで伝わることを阻止される。

だから、聖書の中で「6日で創造された」とあったら、そのとおり信じる以外にはないのだ。

埼玉医大の今中准教授の文章を読まれたらどうか。

生物には、一挙に獲得しない限り成立しないシステムが無数に存在する。

徐々に成立したなどというのは、おとぎ話である。

光合成のシステムは、中途半端では意味がない。何のメリットもないからだ。

だから、退化せずに完全な形になるには、徐々の積み重ねでは不可能。

一挙に神が創造されたとしか考えられない。

だから、何億年という時間枠は必要ない。

聖書が述べているように、世界は一挙にできたと信じるべきだ。

これは、選択できる問題ではない。

今のキリスト教は、聖書をあたかも選択肢に含めていいかのように錯覚している。

大いなる誤解である。

聖書は選択の余地はない。

聖書にあれば、理屈なしに信じる以外にはない。

理屈を言い始めたクリスチャンは、全焼のいけにえの火を消したのである。

71 投稿者: kusakabemanai

Date: 2011年7月21日(木) 午前1時54分

タイトル: 神の国とその義とをまず第一に求めなさい

<O様>

医療・医学界は恐ろしいもので、どの論文・教科書も「白黒・善悪はつきりつけようとするのは、精神障害」としています。

集団に適応できないと、大人も子どももすぐADHDにされてしまう。

そしてサタンの「騙し」は、隅々まで浸透して、みんな a-gnosia、「おかしい」ことに全く気づけない。

いや、見えない、聞こえない。目に分厚いウロコが何重にもびっしり貼り付いてしまっている。馬耳東風どころか、聞く耳をもっていない。「耳なし芳一」。

騙されているのは、クリスチャンだけじゃないですね。

<tomi>

香山リカという医師は、登校拒否の児童を異常扱いしますね。

異常でもなんでもない。

要するに、人間は集団との関係においてではなく、神との関係において自分を評価すべきであるということが分っていない。

だから、神の法にしたがっていれば、集団に適応できなからうが、職業的にだめであろうがどうでもいい。

「生きていけない？」

神が生きていけるようにしてくださる。

カラスが飛んできてエリヤを養ったように。

極貧の子連れやもめのつぼに残ったパン粉が彼を救ったように。

「だから、神の国とその義とをまず第一に求めなさい。そうすれば、それに加えて、これらのもの（衣食住）はすべて与えられます。」（マタイ 6・33）

クリスチャンは、他の人々とまったく異なる価値観を持っており、それを優先するために生きているので、それに対する神からの保証がある。

人間に頼る必要はない。

学校教育は共産主義の理念に基づく教育であり、「集団」を神とする。

教師も生徒もこの偶像神とその体系に合わせようと努力するので、無理がきている。

どちらも頭がおかしくなりつつある。

「学校教育を受けて正常になれる」 ???

嘘。原発事故が証拠。

みんな変な価値観に縛られて、いったん作られた利権構造を必死に守ろうとしている。

おそらく一人ひとり聞けば、「本当はやばいと思う」というでしょう。

しかし、自分たちを取り巻くシステムがすべてこれを中心に出来上がっているから、なかなかこの利益を生むシステムを捨てられない。

日本人は集団に入ると極端に臆病になり、正しいことができなくなる性質を持つ。

だったら、離れること。

ガダラの豚のように、悪霊に憑依されて群れを成して崖から飛び降りようとしているのだから。

まず求めるのは、神の国とその義。

その他のことは何も考えない。

そうすれば、必ず道が開ける。

72 投稿者: kusakabemanai

Date: 2011年7月21日(木) 午前6時00分

タイトル: 神との関係ですべてを満たせるように

聖書では愛を教えている。

誤解してはならないが、これは「愛されよ」という教えではなく「愛しなさい」という教えである。

キリスト教が愛の教えであると信じて教会に来る人は、自分が愛されることを求める傾向にある。

牧師も信徒も歓迎するだろう。

そのうちにそれが当たり前になる。

自分が愛されることに快感を覚えているのは、まだ幼児である。

「愛される」ことを求めるうちは人間として神の学校で成長したとは言えない。

むしろ、われわれの目標は、「人の愛情とは無関係に生きることができる」ことである。

つまり、「他者が愛してくれようがくれまいが関係ない」という心の姿勢である。

われわれは、「神に評価されればいい」のである。

人間に愛情を求めると、その求めは際限がない。

これは、喉が渇いているときに塩水を飲むようなもので、一時的に潤っても、渇きはますます激しくなる。

子供の時代に、父親や母親の愛情が欠如していた人は、それを夫や恋人などに求める傾向がある。

自分に欠けた部分を補おうとする。

しかし、残念なことにそれは得られない。

求めれば求めるほど、自分と他人との関係を破壊していく。

愛情欠如がある場合には、神との間において補う以外には方法はないのだ。

われわれの目標とは、神との祈りの中においてすべてを完結することである。

「人に評価されなくても、神に評価されればいい」という感覚においてどれだけ成長できるか。

どれだけ神との間においてトラウマやら愛情欠如を解決するか。

これしか方法はないのだ。

だから、本当のクリスチャンとは、他者に何も求めない。

愛情も評価も。

もちろん、仕事をした報酬などは求めることができる。

当然の社会的権利を求めることはできる。

しかし、究極的には常に神に求めるということだ。

正当な社会的評価を受けていないとする。

懸命に周囲の人にそれを訴えてもかなえられないならあきらめるしかない。

自分が本当にそれに値することをしているなら、いつの日にか神がその願いをかなえてくださるだろう。

その日が来るまで待て。

あなたが愛されていない、評価されていないのは、あなたが悪いからではないかもしれない。

そうならば、待て。

神がちょうどよい日を用意してくださる。

すべては時である。

神の決定にゆだねて、過少評価の日々を忍耐せよ。

もちろん、人間的努力をすることは間違いではない。

誤解されているなら、人事を尽くして誤解を解くために努力せよ。

しかし、そうしてもなお自分が誤解されているならば、それは自分の能力を超えていることだ。

その場合は、神にゆだねよ。

このようにして、われわれは、人間に依存する生活から解放されるべきだ。

神との間に自己完結した関係をどれだけ築けるか。

他者に求めることは、他者を利用すること。

他者に甘えることは、他者を操作すること。

他者に負担をかけることになるから、愛の逆をやっていることになる。

このような生活は幼児のそれである。

成人した人は他者のお世話ができるようにならねばならない。

73 投稿者: kusakabemanai

Date: 2011 年 7 月 21 日(木) 午前 7 時 57 分

タイトル: これから起きる世界的大動乱において守られるように

菅直人とか民主党に関しては、政権担当能力があるかないかなんていう悠長な問題ではない。やつらは、北朝鮮とつながる破壊工作員であり、北朝鮮の出先機関として革命を遂行している。

<http://www.youtube.com/watch?v=YPrSWKwDdwQ>

6 月から 7 月にかけての地震の震源地が見事にピタピタと朝鮮総連の支部と一致する。震災が人工地震によるとすれば、震災のどさくさに乗じて北朝鮮の傀儡政権が日本における革命を遂行するというストーリーができあがる。

となれば、1995 年の阪神大震災→村山政権→オウム真理教テロ、とだぶってくる。2011 年東日本大震災→菅政権→原発テロ。

「え、北朝鮮に地震を起こせるような核兵器が作れるの？」と思うかもしれないが、あれは、イスラエルのアイゼンベルグ社によって開発された。

[http://ssorasouraisikami.at.webry.info/200808/article\\_7.html](http://ssorasouraisikami.at.webry.info/200808/article_7.html)

北朝鮮とイスラエルは敵対関係にあるはずじゃ？なんて思っていたら大きな間違い。

黙示録の「獣に乗る大淫婦」の図を思い出してほしい。

異邦人はユダヤ人の道具である。

社会党→民主党→北朝鮮

だけを見ていたらわからなくなる。

なぜならば、

自民党→統一協会→北朝鮮

というルートもあるから。

どちらもイルミナティにつながっているのだ。

米国のデフォルト目前である。

神がこれから起きようとする世界的大動乱の中でわれわれを守ってくださるよう祈ろう。

74 投稿者: kusakabemanai

Date: 2011年7月23日(土) 午前3時10分

タイトル: 自分の道徳的状态は、必ず結果を生む

「イエスは彼らにこう言われた。『全世界に出て行き、すべての造られた者に、福音を宣べ伝えなさい。信じてバプテスマを受ける者は、救われます。しかし、信じない者は罪に定められます。信じる人々には次のようなしるしが伴います。すなわち、わたしの名によって悪霊を追い出し、新しいことばを語り、蛇をもつかみ、たとい毒を飲んでも決して害を受けず、また、病人に手を置けば病人はいやされます。』

マルコ 6・15-18)

「蛇をもつかみ、たとい毒を飲んでも決して害を受けず」というのは、単なる魔術的な意味ではない。つまり、「念仏を唱えるところというご利益がある」みたいな因果律を教えしている箇所ではない。

これは、神の福音と御国のために働く人々には、特別な守りがあり、地上における s 宣教活動は継続されるという意味である。

つまり、無法な人々が毒にやられて、次々と滅んでいくのに、神の国のために働く人々だけは、生存を許されると。

神の国の発展のために、無法者を排除するということは、神の裁きの方法として行われてきた。

様々な流行病の蔓延はその一つである。

神が、神の民の中で服従しなかった者たちを病によって取り除かれた。

「すると、主は、その朝から、定められた時まで、イスラエルに疫病を下されたので、ダンからベエル・シェバに至るまで、民のうち七万人が死んだ。」(2サムエル 24・15)

これは、ダビデの罪（栄光を神に帰すことをやめ自分の権力を誇るために人口調査をした）のために起こったこ



とであるが、契約の民は一体であるから、王が傲慢であったら、民もそうであったと推測される。だから、民の状態もよくなかったのであろう。

このような傲慢の罪に対する神の裁きは、病気であった。

しかし、すべての病が裁きとは限らない。それは、福音書においてイエスが述べておられる。

「弟子たちは彼についてイエスに質問して言った。『先生。彼が盲目に生まれついたのは、だれが罪を犯したからですか。この人ですか。その両親ですか。』 イエスは答えられた。『この人が罪を犯したのでもなく、両親でもありません。神のわざがこの人に現われるためです。』」（ヨハネ 9・2-3）

神は、悔い改めない罪人を取り除くために、毒蛇などを創造された。

だから、宣教の働きをしていたパウロは、まむしの害を受けなかった。

「パウロがひとかかえの柴をたばねて火にくべると、熱気のために、一匹のまむしがはい出して来て、彼の手に取りついた。島の人々は、この生き物がパウロの手から下がっているのを見て、『この人はきっと人殺しだ。海からはのがれたが、正義の女神はこの人を生かしてはおかないのだ。』と互いに話し合った。しかし、パウロは、その生き物を火の中に振り落として、何の害も受けなかった。」（使徒 28・3-5）

この世界のすべての現象は、神の国との関係で理解すべきである。

人間が傲慢になって神を忘れ、神の法を堂々と破るようになると、神は様々な災害や疫病によって人々を間引きされる。

「じゃあ、何もしていない子供はどうなのか」という問いがあるだろう。

子供は、被害者である。

契約とは、個人的であると同時に集団的である。

あまりにも大多数の人々が罪を犯した場合、もしくは、あまりにも罪が大きい場合、その子供たちまで巻き込まれる。

これも裁きに含まれる。

梅毒のような遺伝的な病気は、性的な墮落がいかにかに神の呪いを受ける行為であることを示している。

子孫にまで被害が及ぶのは、神がその悪人の影響をいかに地上から消そうとしておられるかの現れである。

神への憎悪も同じである。

神を憎む者の子孫は 3, 4 代まで呪われる。

「あなたの神、主であるわたしは、ねたむ神、わたしを憎む者には、父の咎を子に報い、三代、四代にまで及ぼ(す)」(出エジプト記 20・5)

だから、モンスターや妖怪は、地上から抹殺される。

今や、人の道から外れたことをしている人が世界を支配し、各業界を動かしているが、こういった人々はすみやかに地上から消される。

その子孫すらも呪われる。

この地上で生き残りたいならば、そして、自分の子孫の繁栄を望むならば、神に服従し、その法を守ることである。

自分の道徳的状态は、必ず結果を生むのだ。

「思い違いをしてはいけません。神は侮られるような方ではありません。人は種を蒔けば、その刈り取りもすることになります。」(ガラテヤ 6・7)

75 投稿者: kusakabemanai

Date: 2011 年 7 月 23 日(土) 午前 10 時 24 分

タイトル: 人間は自分が蒔いた種を必ず刈り取る

ある人から「ヴぁーか」の連発のメールをもらった。HP の内容が気に食わないという。

差出人を見ると、私の 30 年来の友人で、クリスチャンである。

おかしいなあと思って、本人に問い合わせると、「息子だ」という。

大学院生の息子が出したものだ。

大学院に通っている人間がこんな稚拙な罵倒をすることに驚いた。

理解できない。

赤の他人に匿名メールでこういう罵詈雑言は出すならわかる。

自分に結果が返ってこないという安全策を講じてのことだから。

しかし、お父さんもお母さんも両方のおばあちゃんも、みんなよく知っていて、住所も全部知っていて、30 年来の付き合いで、先日も、おばあちゃんに食事をごちそうになった人間にこういうことがよくできるものだと思う。

「愚か者には愚か者のように答えよ」

ある程度、相手に合わせて対応する。

かなり強い口調で返す。

しかし、その後放置する。

つまり、神の御手にゆだねる。

こんなクリスチャン子弟は、絶対に祝福されない。

祭司エリの 2 人の息子は、父親の言うことを聞かなかった。

主への捧げ物に手を付け、自分のものにしていて。神の幕屋で奉仕する女官と寝ていた。

たしなめても、頑固で、どうしようもなかった。

神が示されたとおおり、2 人は戦場で一日のうちに死んだ。

子供の罪を戒めることを怠ったエリも、転んで首の骨を折って死んだ。

このように、神の働きを身近に知っていて、それでもなおかつ否定する罪は恐ろしい結果を招く。

聖書の知識も十分あって、それでもなおかつ、神の御心に反したことを平気でする人は、必ずのろわれる。

投稿者: kusakabemanai

Date: 2011 年 7 月 24 日(日) 午前 9 時 56 分

タイトル: 働き人を拒絶することは遣わしたかたである神を拒絶すること

ツイッターで、ディスペンセーションナリストと議論したが、やはり議論にならなかった。

根拠を提示しないのだ。

こちらは、何度も提示している。たとえば、マタイ 24 章では、「前兆はこの時代に起きる」とあるので、前兆を世界の終末に起きると考えることは違法だと述べると、「何かおかしい。私はやはり 24 章は世界の終末について述べたものだと思う」という。

全然議論にならない。

そして、「あなたは聖霊に従うべきです」と忠告してくる。

聖霊に従うことが、聖書に逆らうことであるならば、それは聖霊ではない。

聖霊が聖書を書いたのであるから、聖霊が聖書と矛盾することをいうはずがない。

だから、聖霊に従う人は、聖書に従うのだ。

聖書に従えないのであれば、聖霊に従っていない。

聖書においてマタイ 24 章の前兆は終末の出来事ではないということが記されているならば、「はい、わかりました。それは終末の前兆ではありません」というべき。

それを頑固に主張し続けるならば、恐るべき裁きが待っている。

なぜならば、偽預言だからだ。

神の言葉を勝手に解釈し、伝えることがどれほど恐るべき罪か理解すべきだ。

私の活動に執拗に反対していた前の教会の教会員がいた。

こちらが、按手札を受けたと述べたし、その按手札をしてくれた先生の名前と電話番号も示したにもかかわらず、「あなたは勝手に自分を教職者と称している」と述べ、話にならなかった。

私より 4 つくらい下の人だが、何年か前に亡くなった。

自転車に乗っていてトラックに巻き込まれたのだという。

やたらに働き人に向かって「あなたの牧師職は無効だ」とか「按手札はあてにならない」などというべきものではない。

その人を任命したのが聖霊かもしれないではないか。

聖霊が任命した働き人を認めないということは、神を拒絶するのと同じだ。

「預言者を受け入れるものは彼を遣わした方を受け入れる」

「あなたがたを迫害するならば、まず私を迫害したのである」

とあるように、働き人を拒絶することは、それを遣わしたかたである神を拒絶することである。

だから、絶対に許されないのだ。

もしその働き人の活動を悪霊によるなどと称したら、「聖霊を汚す罪」になってしまって、永遠の刑罰を受けることになる。

だから、軽々しく「あれは悪霊だよ」などと言ってはならない。

働き人に害を与えると、後の人生においてろくなことが起きない。そんな例を何度も見てきた。

77 投稿者: kusakabemanai

Date: 2011年7月24日(日) 午後7時24分

タイトル: Today's Christians' end time theory is a heresy

Revelation was fulfilled in 70 AD, when Israel was judged together with Rome. The Satan's trinity of "Harlot, Beast and False Prophet" was destroyed when the temple of Israel was destroyed by Rome, while Nero killed himself. Adam-Noah-Abraham-David-Christ --> 4000years; Christ-Now->2000. Another 1000, which is the Sabbatical Millennium, has begun in 1996.

If the Revelation has not been fulfilled yet, why did John warn the readers of the 1st century, saying "Be careful of the Beast!" The futuristic way of interpretation was created by Illuminati. Lacunza, a member of Illuminati, invented dispensationalistic way of interpretation and Scofield, assisted by illuminati, promulgated that. If Revelation is going to happen in the future, it follows that John told the readers of 1st century a long long nonsense that they cannot understand.

The Bible is the word of God, so nobody has right to interpreting it as he wants to. The punishment of such waywardness will be great. The futurism is 100 years old. Lockman Foundation that have been disseminating many versions of Dispensational Bible is Freemason. In Matt. 24, Jesus said, "These signs will take place within this generation." So it is illegal to think they will happen in the future. Those who exceed the limit of the Bible are a false prophet, who would have had to die in the OT period. God will curse all the wayward interpretations.

Anyone that thinks the things written in Revelation will happen in the future is doomed to destruction, because he followed false prophets: Hal Lindsay and Tim Lahey. Jesus told disciples that the end of his teaching is aimed at making them prepare for the end of Old Testament days, not the end of the world.

Read Bible carefully. Before entertaining some belief, research and read the Bible well. Today's Bible interpretation is deeply contaminated with Illuminati. In Mark 9: 1, Jesus told the end time would come within the lifetime of some of the disciples. End time is the end of the OT not of the world. Today's readers do

not know that the Bible tells about the end of degenerate Israel. Jesus deplored, "How many times have I tried to gather you (OT Israel) under my feather?" Then He said, "The destruction will come soon, because you rejected repentance!" So, Israel was destroyed in 70 AD. Why is this about the end time of the world? Why do we have right to interpreting the Word waywardly?

Therefore, the punishment will be great. The Church traditionally had thought contemporary world is in the days of Rev. 20 and that the Church lives in the period of Christian Millennium. Rapture took place before 70 AD, because Paul warned, "We who will survive then will be raptured, so take this as your comfort." If rapture did not take place then, it follows that Paul gave false comfort to the readers and the Church has involved it into the Bible. Paul told that using his authority of Apostle, and that was involved in the Bible, so we MUST take his prophesy as having been realized.

Jesus warned the people in the 1st century, "Understand, readers!" If the Beast was not a person living at that time, why did John expect that they would be able to understand the number 666?

Signs of Matthew 24 have been fulfilled already, because Jesus insisted they would be realized within THIS GENERATION. The signs of Matthew 24 are for the end of OT, because Jesus insisted "They will be fulfilled within this generation." There is no place in the Bible telling us that rapture is about now. So the imminent rapture theory is a brainchild of SATAN. Imminent rapture theory was disseminated greatly by Cyrus Scofield, who had been arrested as a swindler. He abandoned his wife and children. A top Illuminati leader Jacob Schiff gave Scofield money for his research trip to England to create his Ref. Bible. Socialists gave him house.

We can have great hope and faith for beating Satan down and destroying his plan by way of prayer and action. We are living in the period of Revelation 20, where Satan has been bound and cannot move freely. He has no power and authority to take over the world. This world is not Satan's but Christ's. He is the King over everything. Satan has power only over unbelievers. The unbelieving world will be taken over by Satan in the future, but we will not. We have authority of Christ because we are united as one in the same body.

Satan wants us to believe that Christ is not King but Satan is. But Christ said, "I have given all authority in heaven and earth." Paul said "God will crush Satan under your feet" (Rom16:20). We, rather than Jesus of second coming, must crush Satan. We need not wait for his coming. The system of interpretation of Dispensationalism aims at making Christians believe that they must wait until the second coming of Jesus.

If this world is Satan's, why Christ said, "I have all authority in heaven and earth"? If you believe in his kingship, you can join the works of doing His will on earth as it is done in heaven. Illuminati made today's Christians believe that they can do nothing but wait for Jesus' coming, which has allowed Satan to do evil things at will.

タイトル: 不義を捨て、義と真理を選び取れ

(1)

ツイッターで討論したディスペンセーションナリズムの「クリスチャン」、最後に「神に属していれば、イエスの言葉を聞き分けることができます」と言ってきた。

イエスの言葉を聞き分けることができるのであれば、どうしてイエスがマタイ 24 章で「これらの前兆は、この時代のうちに起きる」と言われた言葉が聞き取れないのだろうか。

つまり、こういうことだ。

彼らが聞き分けているイエスの言葉とは実は悪霊の言葉である。

彼らは悪霊の言葉に聞き従っているので、イエスの言葉が聞き分けられないのである。

聖霊に従う人ならば、聖書の一言一句にこだわって、そこに何が書かれてあるかを丹念に読む。自分の主観を入れない。

だから、「これらの前兆はこの時代のうちに起きる」とイエスが言われた言葉を素通りするのではなく、「あれ？ おかしいぞ！ これまでこの前兆は終末に起きると教えられてきた。しかし、イエスは、ここでイエスと同時代に起こると断言されている。ということは…」と悩むべきだ。

そして、最後に「ああ、そうか。教えられてきたことが間違っていたのか！ 主よ、今まで偽預言者の言葉につき従っていたことをお許してください。これからは聖書だけに従います！」と悔い改めの祈りをしなければならない。

これができないというのは、つまり、傲慢である。

自分の主観を聖書よりも優先している。

だから、預言者を受け入れる人は、預言者と同じ報いを受けるように、偽預言者を受け入れる人は、偽預言者と同じ報いを受けるのである。

つまり、滅びである。

いわゆる、今の教会で流行している「イエスの御声に聞き従え」というのは、私からすると、「ニューエイジの声に聴き従え」と同じと感ぜられる。

聖書のイエスの実像と、彼らのイエス像が大きく乖離している。

聖書から離れたイエスは偶像のイエスであり、それゆえ、それは悪霊である。

イエスという名前の悪霊である。

それは、ナザレのイエスとはまったく別物である。

聖書から説明できない教えを信じる者は、ことごとく地獄に落ちる。

伝道者は、足のチリを払って、彼らから離れるべきである。

(2)

厚生労働省の役人が殺された事件があった。

あれを誰も「犯人の犬の問題で殺された」と思う人はいないだろう。

ヒットマンにやられたのである。

政治の中核の部分に行くと、実際の支配者は日本人ではないことに気づくだろう。

首相だって殺される。

行政に携わる人々、首相や閣僚、厚生労働省の役人が、今、ますますサタン化しているのはなぜか。

バベルの塔に組み込まれているからだ。

バベルの塔に組み込むサタンの作業とは、「意に沿わない人間を抹殺する」である。

イルミナティの命令に従わない人々は次々と殺される。

ベンジャミン・フルフォードによると、竹中は、「日本に地震を起こす」と脅迫されたという。

政治家はこういう脅迫にさらされている。

だから、バベルの塔の煉瓦は義人死体であり、セメントは彼らの血である。

厚労省がサタン化してしまったので、末端の医療関係者もサタン化した。

日本の医療は、患者を見殺しにするだけでなく、せつかく治るはずのものも悪くするようになっているという。

これは友人の K 氏の奥さんが脳梗塞で倒れて、病院をたらいまわしにされた挙句に亡くなったことから分かる。

厚労省の役人が、線量計の配布をストップしたという。

国民を不健康にするために活動している。



なぜか。

バベルの塔の連中は、世界の人口を減らしているからだ。

完全に凶気である。

こんな体制はすぐに崩壊する。

神の法に従わない人間は排除される。

(3)

今の世界は、クリスチャン、ノンクリスチャンを問わず、傲慢で、神を恐れない。

だから、排除される。

神に対して謙遜な人だけが生き残る。

「柔和な者は幸いだ。地を相続するから。」

生き残りたいならば、ディスペンセーションナリズムの異端を捨てて、不義を捨て、義と真理を選び取れ。